

平成 28 年度

男女共同参画事業概要



2016 イクメン・イクジイフォトコンテスト優秀作品

足立区 地域のちから推進部 区民参画推進課

足立区男女参画プラザ

事業概要策定の目的

足立区では、平成15年に男女共同参画社会の形成に関する基本理念を定めた「足立区男女共同参画推進条例」を制定しました。本条例は、性別に関わりなく個人として尊重され、男女が対等な立場であらゆる活動に参画し、責任を分かち合いながら、個性とその能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指すものです。

男女参画プラザは、男女共同参画を推進する拠点として、ワーク・ライフ・バランスの推進やドメスティック・バイオレンス(DV)の防止対策、女性団体への活動支援など、様々な施策を進めています。

本事業概要では、その取り組みや成果についてご報告するとともに、次年度の方向性を示しています。

足立区地域のちから推進部
区民参画推進課
男女参画プラザ

目 次

第1 男女参画プラザ事業概要

1 配偶者暴力対策(DV防止)	1
(1) 男女参画プラザ女性相談	1
(2) デートDV防止啓発講座	2
(3) 庁内および庁外機関との連携	4
(4) 取組みの成果と今後の方向性	5
2 男女共同参画社会啓発講座	6
(1) ワーク・ライフ・バランス講座	6
(2) DV防止講座	7
(3) ひとり親家庭支援講座	7
(4) 庁内連携講座	8
(5) 区民企画講座	9
(6) 自己肯定感醸成講座	10
(7) 保育ボランティアフォローアップ講座	11
(8) 出前講座	11
(9) 区職員対象講座	12
(10) 親子サロン	13
(11) 取組みの成果と今後の方向性	13
3 ワーク・ライフ・バランスの推進	14
(1) 企業に対する支援事業	14
(2) 区民への普及啓発	17
(3) 取組みの成果と今後の方向性	18
4 女性団体・ボランティア団体の活動への支援と共催事業	19
(1) 女性団体	19
(2) ボランティア団体	19
(3) 共催事業	20
(4) 取組みの成果と今後の方向性	20

第2 足立区の男女共同参画の現状

1 足立区各種審議会等への女性の参画状況	22
(1) 各機関における女性数および割合の推移	22
(2) 足立区職員の各職層における女性の割合の推移	23
(3) 足立区職員の出産にかかわる各種制度の利用状況	23
(4) 足立区立学校教員の女性教員の割合の推移	25

資料編

1 施設概要と利用状況	28
(1) 施設概要	28
(2) 施設の管理	28
(3) 貸出施設の利用者数および件数の推移	29
2 情報資料室	29
(1) 概要	29
(2) 利用者数の推移	30
3 男女共同参画の推進	31
(1) 足立区男女共同参画施策の沿革	31
(2) 目的と機能	33
(3) 足立区男女共同参画社会推進条例の概要	34
(4) 足立区男女共同参画計画推進の経緯	36
4 事業概要策定にあたって参考とした数値等	38
(1) 男女参画プラザ女性相談室の相談内容別件数	38
(2) 男女参画プラザ女性相談室の全相談のうち、DV相談を抜粋	39
(3) 足立区役所所管別のDV相談件数	40
(4) 足立区役所以外へのDV相談件数	41
(5) 各種審議会等への女性の参画状況	42
(6) 男女参画プラザ貸出施設の利用者数および件数詳細	46
5 関係法令等一覧	46

第1 男女参画プラザ事業概要

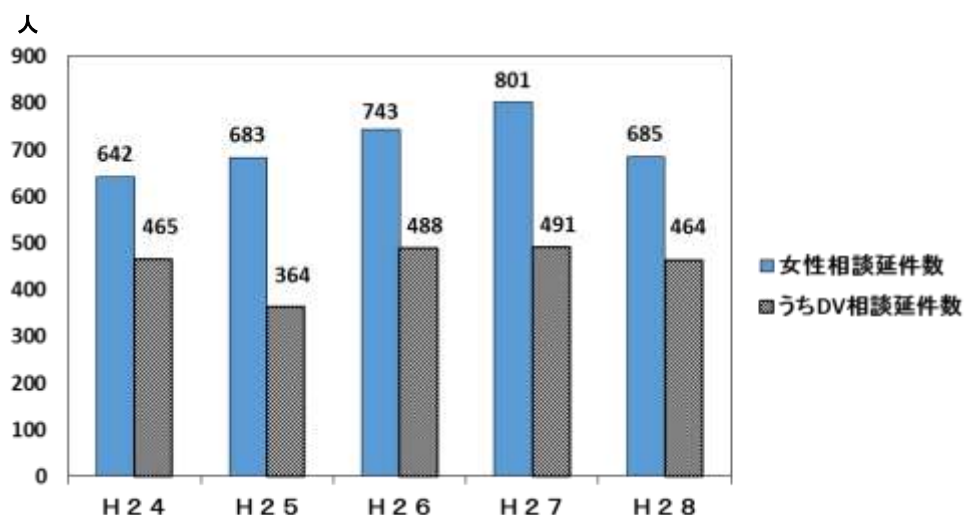
1 配偶者暴力対策(DV防止)

(1) 男女参画プラザ女性相談 P38 にも参考資料を掲載

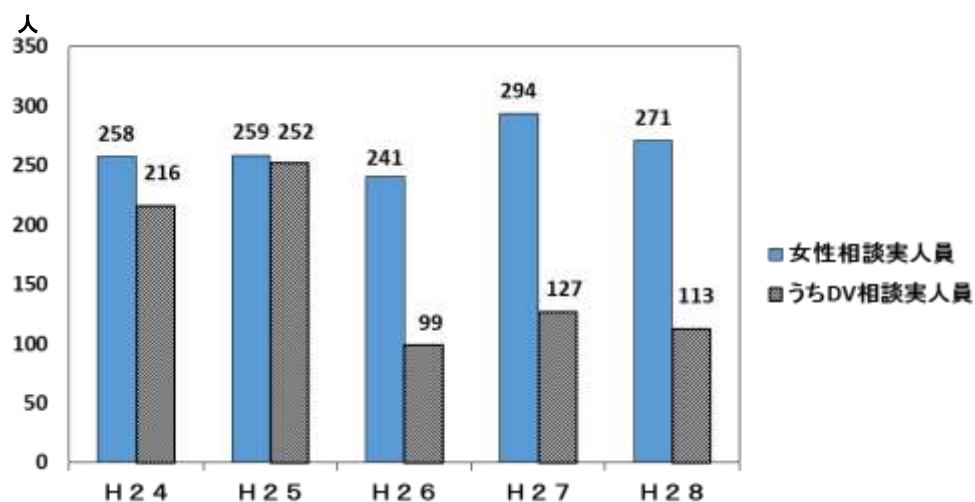
男女参画プラザでは、女性を対象とした「女性相談室」を開設しています。家庭・職場・地域における問題や人間関係など女性を取り巻く様々な悩みについて、専門の女性相談員が相談者の気持ちに寄り添いながら、問題の解決方法を一緒に考えていきます。

また、夫や恋人などからの暴力に関する相談も受け付けています。個人の秘密やプライバシーは完全に守られます。

ア 女性相談とそのうちのDV相談の比較(延件数)



イ 女性相談とそのうちのDV相談の比較(実人数)



【DV実人員について】

※平成 25 年度まで、同一月内で2回以上来所の場合、2回目以降はノーカウント。

※平成 26 年度以降は、年度を通して同一人物は1名としてカウント

第1-1 配偶者暴力対策(DV防止)

ウ 平成28年度DV相談の傾向(女性相談室)

- ・ 本人だけでなく、DVやデートDVを心配している家族や周りの人々からの相談も増えてい
ます。
- ・ 前年と比較すると相談件数は若干減ったが、精神的暴力、身体的暴力に次いで経済的暴力
を訴える相談が多くなっています。経済的暴力は、経済的な困窮が原因だけでなく、相手
を支配するために妻に生活費を渡さず、働きにも出さないというケースもあります。
- ・ 子の発達障がい相談から、夫の無理解や横暴な言動等に話がおよび、また、夫自身にも発
達障がい疑われる場合もあり、相談者の悩みを大きくしているケースもあります。
- ・ 自尊心の低さから「DVを受ける自分が悪い」と思い込み、相談に繋がりにくいケースもあり
ます。
- ・ 身体的暴力よりも、精神的DVを訴えての相談が多くみられます。精神的DVは、「モラルハ
ラスメント(モラハラ)」という言葉でマスコミ等に取り上げられる機会が増えており、
DVの一種であるという認識が広まりつつあると思われます。

(2) デートDV^{※1} 防止啓発講座

若い世代に起こる「デートDV」は、学生にとっても身近な問題となっています。男女のよい関係
を築くためには、若年期からDVについての正しい知識を付けることが必要です。DVを未然に防
ぐために、区内の高等学校や区立中学校の生徒・学生(6校2,098人)に対し、専門家によるデー
トDV出前講座を実施しました。

ア 実施校(6校)

区立第七中学校、都立足立東高等学校、都立足立西高等学校、都立荒川商業高等学校
都立足立高等学校定時制、私立足立学園高等学校

イ デートDV防止啓発パンフレットの配布

学生に分かりやすくデートDV防止を啓発するため、イラストや漫画などを用いたパンフレットを
作成し、デートDV出前講座の実施時に配布しました。

発行:平成29年2月(8ページ、2,650部)




デートDV防止啓発パンフレット

ウ 受講者の声

- ・自分がこれまでDVに入らないと思っていたものがDVとされていて驚きました。心身ともに支配されてしまうのは怖いなあと感じます。
- ・デートDVにはたくさん種類があると学びました。すべての男女がアサーティブな表現ができるようになったらいいなと思いました。
- ・男女の関係性を当事者目線だけではなく、子どもからの目線など様々な視点から見ていてよかったです。

<デートDV出前講座の資料抜粋>

こんなことはありませんか？
 **デートDVチェック!**

- 携帯をチェック（友人や異性のアドレスを消したり、メールのやりとりを見られる、行動を管理）
- メールや電話にすぐ返さないと怒る
- 浮気する気なんだろう、とすぐ疑う
- ちがう意見や考えを言うと不機嫌や無視される
- 大事な予定があっても、相手を優先させられる
- 「バカ」「ブス」などと言われたり呼ばれたりする
- 好きならいいだろう、好きならできるはず、と気の進まないこと性的行為をさせられる

👁️ 暴力の背景にあるもの

- ・**育った環境** ⇔ **人格形成のプロセス**
（家族・養育者の関係、暴力の目撃・被害など）
- ・**人間関係（友人・先輩・恋人・教員・上司、等）の不足** （対等な関係、信頼関係、達成感の経験が少ない）
- ・**文化的な価値観、マスメディアなどの情報**
（ジェンダー・社会的性差） （価値観の刷りこみ）
（カップル幻想、同調意識）

↓

自己肯定感、自尊心の低下 → 束縛、所有意識、支配を生む

用語解説※1 「デートDV」

交際中の恋人など結婚していない男女間で起こる暴力。身体的暴力（殴る・蹴る）だけでなく、精神的暴力（怒鳴る・ばかにする）、経済的暴力（一方的にお金を使わせる）、社会的暴力（友人との付き合いを制限する）、性的暴力（性行為を強要する）といった暴力を用いて相手を支配する。DV とデート DV では、暴力をふるう要因や理由、暴力行為などに差異はなく、加害者と被害者の間に婚姻関係があるかないかの違いである。

※カッコ内は、各暴力の例示

第1-1 配偶者暴力対策(DV防止)

(3) 庁内および庁外機関との連携

配偶者等の間で発生する暴力の対策について、相談、保護、自立支援と切れ目ない支援を行うため、配偶者暴力対策基本計画推進会議での意見交換、DV被害者支援関係機関連絡会での庁内外の情報共有等を行い、関係機関相互の連携を図っています。

ア 配偶者暴力対策基本計画推進会議(庁内会議:区民参画推進課主催)

(ア) 委員構成

区民の声相談課、課税課、納税課、戸籍住民課、国民健康保険課、地域調整課、住区推進課、区民参画推進課、親子支援課、障がい福祉センター、東部福祉課、千住福祉課、北部福祉課、中央本町地域・保健総合支援課、教育指導室、学務課、子ども施設運営課、こども支援センターげんき

(イ) 開催日と内容

	開催日	内容
第1回	平成28年6月 1日(水)	<ul style="list-style-type: none">・ DV被害者対応事例を用いての意見交換及び共有事項の確認・ 個人情報に関する研修 (講師:区政情報課職員)
第2回	平成29年2月 8日(水)	<ul style="list-style-type: none">・ DV被害者対応事例を用いての意見交換及び共有事項の確認・ DV職員研修の報告

イ DV被害者支援関係機関連絡会(庁外連絡会:東部福祉課主催)

(ア) 会員構成

戸籍住民課、区民参画推進課、足立福祉事務所、保健センター、こども支援センターげんき、区内4警察署、区内民間団体

(イ) 開催日と内容

	開催日	内容
第1回	平成28年6月 8日(水)	<ul style="list-style-type: none">・ 足立区の取組みについて・ DV相談の状況
第2回	平成29年2月17日(金)	<ul style="list-style-type: none">・ DV相談の現状等について・ 関係機関との意見交換

ウ 犯罪被害者支援ネットワーク総会(他機関との連携:西新井警察署主催)

(ア) 開催日と内容

	開催日	内容
第1回	平成28年11月 8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会「被害者支援の現状について」 ・ 犯罪者支援都民センター職員との意見交換

(4) 取組みの成果と今後の方向性

ア 取組みの成果

- ・ 庁内外の会議では、DV被害者を支援への理解および連携体制を強化するため、事例を持ち寄ることで、具体的な事例検討ができた。
- ・ デートDV防止啓発講座は、アンケート結果からもデートDVへの理解が深まったことがうかがえた。
- ・ 「自己肯定感アップ」のための講座に併せて「おしゃべりカフェ」(講師および参加者の交流会)を実施することで、DVに悩む方のエンパワメントの場となった。

イ 今後の方向性

- ・ デートDV防止啓発講座は、学年ごとに講座を開催するなど学校のニーズに合わせた内容で実施していきます。
- ・ DV防止啓発講座や親子サロン事業などの機会を捉えて、女性相談窓口の周知(一時保育の利用もあわせて)周知を図っていきます。
- ・ 若い世代が関心を持てるようにイラストを用い、デートDV防止啓発リーフレットを新規に作成したので、出前講座等の機会をとらえて広く配布していきます。

第1-2 男女共同参画社会啓発講座

2 男女共同参画社会啓発講座

男女共同参画社会の実現に帰する講座を実施し、男女共同参画についての意識啓発を図るとともに、必要な情報やノウハウを提供しています。また、社会や地域・家庭において、受講者自身の積極的な参画の促進を目的としています。

(1) ワーク・ライフ・バランス講座(全6講座)

ワーク・ライフ・バランス(仕事と仕事以外の生活の調和)の実現に向けた様々な情報の提供及びグループワークを用いることで実生活でも実践できるような啓発を行っています。

また、積極的に育児を行う男性同士がグループを作れるように働きかけます。

講座名・開催日		講師	受講人数/定員 (受講率)
1	お父さんと一緒にお料理講座 平成28年 6月18日(土)	菅谷洋子 (栄養士)	10名/16名 (62.5%)
2	パパが育児を楽しむコツ① 平成28年 7月23日(土)	佐久間修一 (あだっちパパ代表)	12名/20名 (60.0%)
3	パパが育児を楽しむコツ② 平成28年 7月30日(土)		15名/20名 (75.0%)
4	わたしのワーク・ライフ・バランスを見つけよう 平成28年11月19日(土)	松尾羽衣子 (株式会社ワーク・ライフ・ バランスコンサルタント)	5名/30名 (16.7%)
5	足立の公園を知ってパパも子育てを楽しもう! 平成28年11月26日(土)	佐久間修一 (あだっちパパ代表)	3名/20名 (15.0%)
6	親子でわくわくパパピクス 平成29年 2月 4日(土)	加藤有里 (健康運動指導士・一般 社団法人ケア・ウォーキン グ普及会 上級普及 員)	12名/30名 (40.0%)
合 計			57名/136名 (41.9%)

(2) DV防止講座(全8講座)

DV被害者またはDV被害者の支援者を対象に、DVの仕組みや現状を理解し、今後の行動に繋げるきっかけを作ることを目的とした啓発や情報提供を行います。

講座名・開催日		講師	受講人数/定員 (受講率)
1	身近にDVがあったとき何ができる？ 平成28年 5月31日(火)	池田ひかり (精神保健福祉士)	12名/30名 (40.0%)
2	アサーティブで自分らしく輝こう① 平成28年 9月 2日(金)	堤暢子 (Be-happy!アサーティブの会代表)	9名/30名 (30.0%)
3	アサーティブで自分らしく輝こう② 平成28年 9月30日(金)		9名/30名 (30.0%)
4	女性のための法律知識(もしもの時に備える法律の基礎) 平成28年10月14日(金)	菊地初音 (弁護士・プリズム法律事務所)	23名/30名 (76.7%)
5	親が知らない子どもの人間関係 平成28年10月31日(月)	吉祥眞佐緒 (DVのない社会を目指して活動する民間団体「アウェア」事務局長)	9名/30名 (30.0%)
6	心のケア講座 私らしく生きること 平成28年11月22日(火)	西山さつき (NPO 法人レジリエンス副代表)	9名/30名 (30.0%)
7	心のケア講座 「アロマテラピーでリフレッシュ」 平成28年12月13日(火)	対馬 眞代 (ベルガモットラボ代表)	15名/20名 (75.0%)
8	講演会「大切な人をまもるために」 平成29年 2月23日(木)	小早川明子 (NPO 法人ヒューマニティ理事長)	8名/70名 (11.4%)
合 計			94名/270名 (34.8%)

(3) ひとり親家庭支援講座(全4講座)

親子でバランスの取れた簡単な献立作りを楽しく習得し、心も体も満足できる体験を提供することで、親子の絆を深めることや自分たちの周囲には支援があることに気づいてもらうことを目的とします。

講座名・開催日		講師	受講人数/定員 (受講率)
1	親子クッキング(母親編) 平成28年12月17日(土)	田口成子 (料理研究科)	4名/16名 (25.0%)

第1-2 男女共同参画社会啓発講座

講座名・開催日		講師	受講人数／定員 (受講率)
1	自分らしく輝くシングルママセミナー ①座談会 平成29年 1月21日(土)	丸山裕代 (社会福祉、キャリアコン サルタント、産業カウ ンセラー)	1名／16名 (6.3%)
2	自分らしく輝くシングルママセミナー ②お料理講座 平成29年 1月28日(土)	吉澤晶子 (Foozit 代表)	3名／16名 (18.8%)
3	親子クッキング(母親編) 平成29年 3月20日(月)	山田玲子 (クッキングアドバイザー) 竹田陽子 (クッキングアドバイザー アシスタント)	3名／16名 (18.8%)
合 計			10名／48名 (20.8%)

(4) 庁内連携講座(2所管合計6講座)

子どもの保育や男性の育児など、男女共同参画と密接に関わる分野について、区民へ広く普及および啓発を行うため、庁内の機関等と連携して講座を実施します。

ア 子ども施設整備課

講座名・開催日		講師	受講人数／定員 (受講率)
1	資格を生かして保育現場で働こう働 こう① 「最新の保育就職事情を知る」 平成28年5月19日(木)	岩淵雅子 (保育人材コーディネー ター)	20名／40名 (50.0%)
2	資格を生かして保育現場で働こう② 「足立区の保育園は今」 平成28年 7月 8日(金)	遠山聡子 (やよい保育園) 東海林芙実子 (日の出町保育園) 松村恵美 (日の出町保育園)	23名／40名 (57.5%)

講座名・開催日		講師	受講人数／定員 (受講率)
3	資格を生かして保育現場で働こう③ 「多様な保育施設について学ぼう！」 平成28年10月 7日(金)	廣島清次 (足立区認証保育所連絡会) 岩崎恵一 (足立区小規模保育室連絡会) 北守正子 (足立区私立保育園連合会)	19名／40名 (47.5%)
合計			62名／120名 (51.7%)

イ 住区推進課

講座名・開催日		講師	受講人数／定員 (受講率)
1	イクメン講座 パパビクス 平成28年6月25日(土) 子育てサロン東保木間	青木享子 (足立区公認スポーツ指導員)	93名／40名 (232.5%)
2	子育てサロンイベント講座 平成28年9月17日(土) 足立区役所	大島靖史 (有限会社キッズスマイルカンパニー)	100名／72名 (138.9%)
3	イクメン講座 パパビクス 平成28年9月25日(日) 足立区総合スポーツセンター	藤井弘美 (足立区公認スポーツ指導員)	39名／60名 (65.0%)
合計			551名／130名 (423.8%)

(5) 区民企画講座(全4講座)

男女共同参画社会の実現を目的とした学習会やスキルアップのための実践的な講座などを、区民グループが主体となって企画から当日の運営までを実施します。

講座名・開催日		講師	受講人数／定員 (受講率)
1	みんなで作って食べよう楽しいお弁当づくり 平成28年10月 3日(土)	山田玲子 (クッキングアドバイザー)	24名／24名 (100.0%)

第1-2 男女共同参画社会啓発講座

講座名・開催日		講師	受講人数/定員 (受講率)
2	ヘルス・ライフ・バランスでグッドエイジング 平成28年 9月 3日(土)	芦川千恵美 (リンパ療法士・ アブニールちいサロン 代表)	20名/30名 (66.7%)
3	なぜいじめ?!今、またいじめ! 平成28年11月26日(土)	横湯園子 (臨床心理士・教育学 者・中央大学元教授)	43名/40名 (107.5%)
4	みんなで作って食べよう♪シフォンケ ーキ 平成29年 3月28日(日)	永澤 公夫 (元ホテルオークラパ ティシエ)	70名/24名 (342.9%) ※プレ実習含む
合 計			157名/118名 (133.1%)

(6) 自己肯定感醸成講座(全6講座)

DV被害者またはDV被害者の支援者を対象に、自分への理解を深め、その場にあった自己表現をするためのトレーニングやストレスケアの方法を学ぶ講座を開催します。

また、講座の後半を「おしゃべりカフェ」とし、受講者同士が自分の気持ちや体験を話しあい、互いにサポートしあう場としています。

講座名・開催日		講師	受講人数
1	自分に自信をつける方法① 平成28年 6月11日(土)	花崎晶 (フェミニストセラピイなか ま) 中川浩子 (フェミニストセラピイなか ま)	15名
2	自分に自信をつける方法② 平成28年 7月 9日(土)		16名
3	自分にOK出ませんか?① 平成28年10月15日(土)		21名
4	自分にOK出ませんか?② 平成28年10月15日(土)		16名
5	自分自身との向き合い方① 平成29年 2月18日(土)		13名
6	自分自身との向き合い方② 平成29年 3月18日(土)		7名
合 計			88名

※本講座は、自己肯定感の醸成が必要な受講者を対象に、エンパワメントを目的として実施しているため、広く定員まで受講者を募ることは適さないため、受講率の表示はしていません。

(7) 保育ボランティアフォローアップ講座(全1講座)

男女参画プラザの保育ボランティアを対象に、保育の技術を向上し、質の高い保育活動を行うことを目的とします。

講座名・開催日		講師	受講人数
1	応急救護講座 平成29年 2月17日(金)	足立消防署職員	6名

※本講座は、男女参画プラザに登録している保育ボランティアのうち、希望者を対象に行うので、受講率は表示していない。

(8) 出前講座(全14講座)

企業、区民団体・地域団体、学校の父母会等からの申請に基づき、地域で男女共同参画に関する講座を開催します。実施時期・テーマ・開催場所などについては申請者の要望により実施します。

ア デートDV(学校向け6校、一般向け1団体)

対象校・開催日		講師	受講人数
1	東京都立荒川商業高等学校:2年生 平成28年 7月 8日(金)	狩野洋子 (フェミニストセラピーなかま)	410名
2	東京都立荒川商業高等学校:3年生 平成29年 2月16日(木)		193名
3	足立学園高校:1年生 平成28年10月17日(月)	西山さつき (NPO 法人レジリエンス)	396名
4	足立学園高校:2年生 平成28年10月19日(月)		349名
5	東京都立足立東高等学校 平成28年12月12日(月)	西山さつき (NPO 法人レジリエンス)	525名
6	東京都立足立高等学校定時制 平成28年12月12日(月)	狩野洋子 (フェミニストセラピーなかま)	58名
7	東京都立足立西高等学校 平成29年 3月16日(月)	狩野洋子 (フェミニストセラピーなかま)	38名
8	足立区立第七中学校 平成28年10月15日(土)	狩野洋子 (フェミニストセラピーなかま)	129名

第1-2 男女共同参画社会啓発講座

対象校・開催日		講師	受講人数
9	足立区校外指導委員会 平成28年5月18日(水)	西山さつき (NPO法人レジリエンス)	150名
合 計			2, 248名

イ その他

講座名・開催日		申請者	講師	受講人数
10	子育て世帯のマネー講座 平成28年5月21日(土)	NPO活動法人 ワーク・ライフ・バ ランスラボ	中村真佐子 (株式会社優益 FP オフィス)	30名
11	気持ちが伝わる話し方入門 平成28年7月25日(月)	いずみ記念病院	池田絵里 (一般社団法人 教育コミュニケー ションラー)	117名
12	時間管理の考え方 平成27年2月14日(火)	NPO法人ふらち なくらぶ	中倉誠二 (中倉ビジネス コンサルティング 中小企業診断士)	15名
13	介護制度がどうなるの？ 平成29年2月17日(金)	足立区女性団体 連合会	長田昌子 (おさだ社会保険 労務士事務所 社 会保険労務士)	20名
14	自分らしく働き続けるための コツ 平成29年3月23日(木)	NPO法人ライフ サポートいぶき	水野順子 (株式会社キャリ アコレクション)	40名
合 計				222名

(9) 区職員対象講座(全2講座)

DV被害者支援にあたり、正しい知識を持って被害者と適切に対応できるように職員向け講座を実施します。

また、区職員対象の研修において、ワーク・ライフ・バランスに関する知識の普及と意識高揚のため人事課と連携して講座を実施します。

講座名・開催日		対 象	講 師	受講人数	連携 所管
1	DV被害家庭における 子どもへの影響とは 平成28年11月30 日(水)	一般職員・学校 職員・保育士等	一場順子 (くれたけ法律 事務所)	53名	
2	ワーク・ライフ・バランス 講演会 ～仕事と育児・介護等 を両立できる職場環境 を考える～ 平成29年1月18 日(水)	受講を希望する 一般職員	田川拓磨 (株式会社ワ ーク・ライフ・バ ランス コンサ ルタント)	129名	人事課
合 計				182名	

(10) 親子サロン(全24回)

子ども室を開放し、お子さん連れの方に休憩スペースとして活用していただくため、月に2回、親子サロン事業を行っています。サロン開催時間中に、足立区女性団体連合会の所属団体との協働により、絵本の読み語りや親子リズム遊び、おりがみ教室などのイベントを実施しています。

(11) 取組みの成果と今後の課題

ア 取組みの成果

- ・「ワーク・ライフ・バランス講座」では親子全員参加型、「DV防止講座」では被害者のエンパワメント、「ひとり親家庭支援講座」では母子コミュニケーションを重点に力を入れることで集客に努めた。
- ・親子サロンでは、定期的に訪れる人も見られ、乳幼児の母親が集う場所にもなっている。
- ・女性団体連合会の各所属団体により、毎回工夫を凝らしたイベントプログラムが実施され、参加者から「楽しめた」「また参加したい」とのお声を頂いている。

イ 今後の方向性

- ・DV被害者等で自信を失った女性に対して、今後もこころとからだを解放できる実技(ヨガやアロマ等)を取り入れながら講座を実践していきます。
- ・より必要な方に情報が届くように周知を工夫していきます。

3 ワーク・ライフ・バランスの推進

「ワーク・ライフ・バランス」の実現には、すべての人が、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発等の様々な活動を、自ら希望するバランスで行えることが必要です。とりわけ女性の職場での活躍や男性の家庭生活、地域生活での活躍は、強く望まれる分野です。

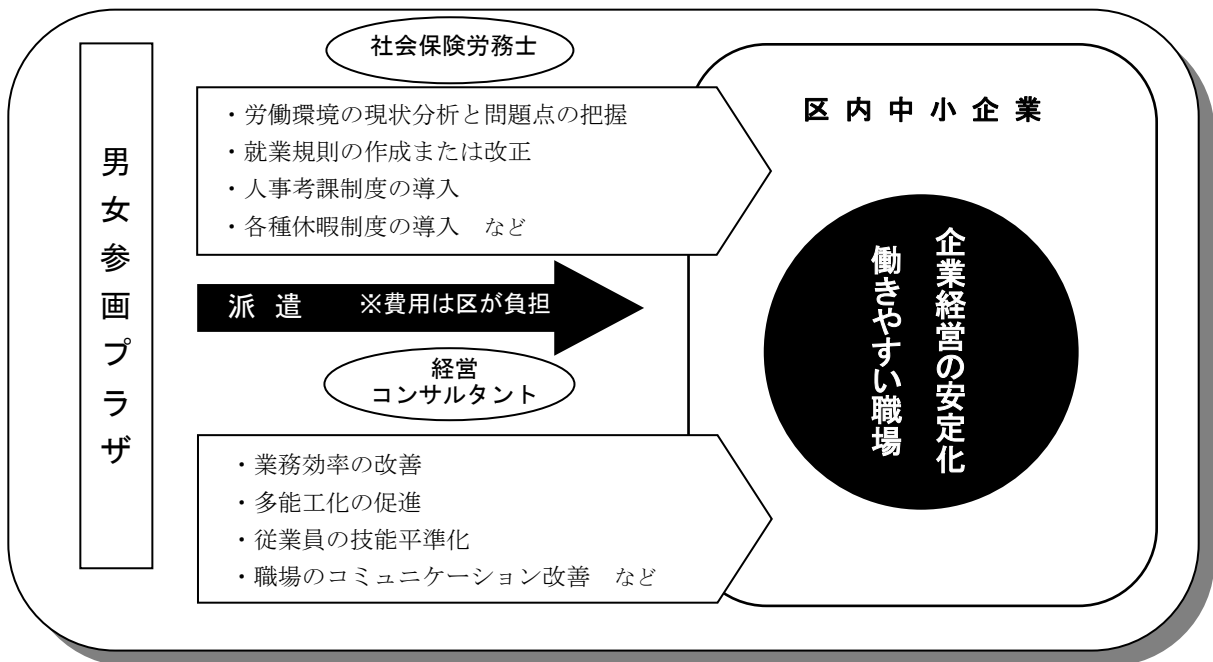
(1) 企業に対する支援事業

「ワーク・ライフ・バランス」を実現するためには、雇用する側の理解と積極的な取り組みが必要です。男女参画プラザでは、ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む企業を認定する制度を設けて応援しています。また、平成27年度からワーク・ライフ・バランス準備企業制度を新設し、社会保険労務士や経営コンサルタントといった専門家派遣により、企業におけるワーク・ライフ・バランス導入の支援をしています。

ア 足立区ワーク・ライフ・バランス認定準備企業制度

これからワーク・ライフ・バランスに取り組もうとする企業を「ワーク・ライフ・バランス認定準備企業」として登録します。ワーク・ライフ・バランス認定準備企業には、希望に応じて社会保険労務士や経営コンサルタントの専門家を無料で派遣する支援を行い、企業経営の安定化と従業員のワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。

【平成28年度 社会保険労務士派遣企業】 ※経営コンサルタントの派遣申請なし
NPO法人ワーク・ライフ・バランスラボ てのひら保育園
株式会社丸三興業



イ 足立区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度

企業経営者と従業員が一緒に仕事の効率化等に取り組み、「企業の経営改革」と「従業員の仕事と生活の両立」を実現している区内の事業所をワーク・ライフ・バランス推進企業として認定します。

【認定基準】

- (ア) 経営者と従業員がともに経営の効率化と従業員の生活の充実を進めている。
- (イ) 従業員の意見・要望等を反映できる体制である。
- (ウ) 仕事と育児・介護の両立支援策の内容・制度等が社内に周知されている。

【平成29年度認定企業:52社】

新 規 社 (3)	業種	企業名		
	施設管理	株式会社ソーリン		
	建設	東京ガス オールワンエナジー株式会社		
	福祉	株式会社 Peekaboo きりん保育園		
更 新 (4 9 社)	業種	企業名	業	企業名
	建設	アイテック (株) (株) シミズローディック (株) 松竹園 太和工業 (株) 田中建設工業 (株) (株) 東京三田組 横田造園 (株)	販売	(株) あきば商会 (株) シービージャパン (株) マイクロエレベーター (株) マック
	施設管理	(株) アスク (株) エム・ワイ・カンパニー (株) グランディオサービス (株) ケンズコミュニティ 芝園開発 (株) (株) ティー・エム・エンタープライズ	製造	(株) アイメイト (株) オーケイエス (株) ナガセ 日商印刷 (株) ユコー (株) (株) 横引シャッター
	サービス	(株) 喜久屋 (株) CAN ヤオキン商事 (株)	運輸	大作輸送(株)
	専門サービス	川俣労務管理事務所	ソフトウェア	(株) オレンジアーチ
	医療福祉	(福) あいのわ福祉会 (一社) 足立区医師会 (有) 足立ケア 21 (福) あだちの里 (医) 梅田病院 (株) エイチデザイナーズ (福) からしだね うめだ・あけぼの学園 (株) ケアサービスとも NPO活動法人 ケアサポーター・もやい (有) さいとうケアセンター	(株) 創カンパニーハートぽっぽ (福) 太陽保育園 (医) 慈生会 等潤病院 (株) トータルケアサービス加島 (福) トポスの会 バンビ保育園 NPO活動法人ぷらちなくらぶ NPO活動法人 ライフサポートいぶき (株) わかばケアセンター NPO活動法人ワーク・ライフ・バランスラボ てのひら保育園	

第1-3 ワーク・ライフ・バランスの推進

ウ ワーク・ライフ・バランス経営改革セミナー

足立区しんきん協議会及び東京中小企業家同友会足立支部との共催により、企業の経営改革につながるセミナーを行いました。

セミナー名・開催日	会場	講師	受講人数/定員 (受講率)
「女性が活躍する企業は成長する！」 第2部:企業間交流会 平成28年 8月 5日(金)	シアター10 10 視聴覚室	外尾 幸恵 (株式会社ピュアラ イフサポート)	54名/60名 (90.0%)

エ その他各種セミナー

区内中小企業を対象に、労働関係法令やワーク・ライフ・バランスのセミナーを行いました。

セミナー名・開催日	会場	講師	受講人数/定員 (受講率)
中小企業のための労働条件 セミナー 平成28年 6月21日(火)	あだち産業 センター 産業交流室	佐藤 元明 (特定社会保険労 務士)	21名/50名 (42.0%)
中小企業のための改正育児・ 介護休業法等の対応セミナー 平成28年11月25日(金)	シアター10 10 講義室2	佐藤 元明 (特定社会保険労 務士)	4名/30名 (13.3%)

オ 『足立区ワーク・ライフ・バランス推進ハンドブック』の発行

企業がワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットをワーク・ライフ・バランス推進認定企業の事例をもとに紹介する冊子を作成し、セミナーや企業訪問時に配布しました。

発行:平成28年10月(A5判36ページ、2,000部)



ハンドブック

(2) 区民への普及啓発

区民へのワーク・ライフ・バランスの普及啓発のため、区民まつりでの出展のほか、講座の開催、あだち広報やホームページでの情報発信等により普及啓発を行っています。

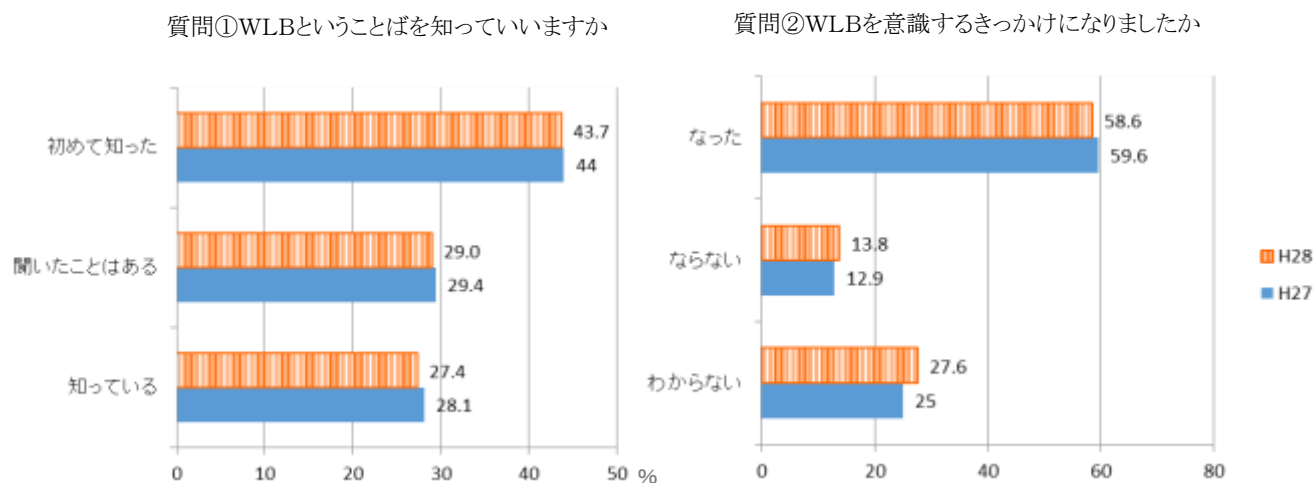
ア ワーク・ライフ・バランスPRブース出展(あだち区民まつり)

足立区ワーク・ライフ・バランス認定企業の取組み事例紹介等のパネル展示の他、「イクメン・イクジイフォトコンテスト」の人気投票やアンケート等を行いました。

(ア) 開催日:平成28年10月8日(土)・9日(日)

(イ) 来場者数:約800名

(ウ) アンケート結果



イ イクメン・イクジイフォトコンテスト

男性の育児参加の機会を増やし、ワーク・ライフ・バランスを促進するため、イクメン・イクジイに関する写真を募集しました。応募された21作品から優秀な5作品を選定し表彰しました。

(ア) 募集期間:平成28年7月25日(月)～9月23日(金)

(イ) 表彰式:平成28年11月12日(土)

(ウ) 表彰会場:女性フェスティバル2016あだち(エル・ソフィア)

第1-3 ワーク・ライフ・バランスの推進

＜イクメン・イクジイフォトコンテスト受賞作品＞

区長賞	区民賞	優秀賞1
		
優秀賞2	優秀賞3	募集チラシ
		

(3) 取組みの成果と今後の方向性

ア 取組みの成果

【企業向け啓発】

- ・ 新規の認定企業3社のうち2社が、「認定準備企業制度」を経て認定に至った。

【区民向け啓発】

- ・ 区民まつりでは、クイズや認定企業のパネル展示を行い、ワーク・ライフ・バランスへの理解や区内企業のPRに繋がった。また、イクメン・イクジイフォトコンテストへの投票を通して、男性の育児について考えるきっかけもなった。

イ 今後の方向性

- ・ WLB推進認定企業応援サービスについて、認定企業に対しアンケートを実施し、ニーズを把握したうえで充実させていきます。
- ・ 企業へは、ワーク・ライフ・バランスの啓発の際に、人材確保や労働生産性のアップの面でもメリットがあることを併せて伝えていきます。
- ・ 区民に対しては、働き方改革についても啓発を行っていきます。

4 女性団体・ボランティア団体の活動への支援と共催事業

(1) 女性団体

男女共同参画の推進と女性団体の活動の円滑化と充実を図るため、女性団体に対して支援を行っています。

団体名	団体概要等
足立区女性団体連合会	昭和61年に、区内の女性団体・グループの連携と交流を図りながら、女性の地位向上をめざして結成した連合会。 女性フェスティバル・男と女のホンネでふおーらむの区との共催、機関誌の発行、学習会、春の花火と千本桜まつり・あだちまつり・地球環境フェアへの参加、被災地支援活動等を行っている。
	(支援内容) 事業補助金の交付、団体利用ロッカーの貸出し 男女参画プラザ施設の貸出し、各種イベントの共催・後援等

(2) ボランティア団体

プラザの事業を支える保育ボランティア、地域で生活する外国人を応援する日本語ボランティアなどのグループが活動を続けており、これらのボランティアグループに対し、場所や器材、情報を提供するなど、様々な形で支援をしています。

また、育児中の方も安心して講座等を受講できるように、保育に関する知識を習得する「保育ボランティア養成講座」を修了した方が保育ボランティアとして登録し活動しています。

【男女参画プラザで活動しているボランティアグループ】

活動内容	グループ名	活動日
保 育 *講座等での子ども の一時預かり	かるがも、まあるいぐるうふ、 グループトロ、おひさま、 さくらんぼ、ひまわり、 あおぞら、たんぼぼ	男女参画プラザ主催事業実施日 日本語ボランティアの活動日 区各所管から依頼の保育活動日等 * 保育者会議 随時
日 本 語 *外国の方に日本 語を教える	かけはし	月曜日 午前
	なでしこ	月曜日 午後
	ふれあい	月曜日 夜間
	わかば	金曜日 夜間
介 護 *介護・看護 の学習	ひまわり介護会	第2火曜日 午後

第1-4 女性団体・ボランティア団体の活動への支援と共催事業

(3) 共催事業

ア 男女共同参画週間記念事業 ～男と女のホンネでふおーらむ～

平成11年6月に男女共同参画社会基本法が施行されたことに伴い、平成13年度から設定された「男女共同参画週間」(毎年6月23日から29日の一週間)にあわせ、男女共同参画週間記念事業として開催しています。

講演名・開催日	会場	講師	受講人数
男女共同参画社会の形成と 女性の活躍推進 平成28年 6月25日(土)	エル・ソフィア ホール	鹿嶋 敬 (内閣府男女共同参 画 会 議 議 員 / 一般財団法人女性 労働協会会長)	160名

イ 女性フェスティバル

足立区女性団体連合会会員が中心となり実行委員会を発足し、日頃積み重ねてきた学習の成果を発表しました。各種イベントなどを通して区民との相互理解と交流を深め、男女が互いに尊重し合い責任を分かち合う、男女共同参画社会の実現を目指して実施しました。

全体テーマ・開催日	会場	メインイベント	来場人数
女性フェスティバルあだち20 16～わたしたちの夢をつない で～ 平成28年11月12日(土) 13日(日)	エル・ソフィア 全館	女の人生あした天気 になあれー残間理江 子が語る人生プロデュ ース術ー 講師:残間 理江子 (プロデューサー)	3,000名 (2日間)

(4) 取組みの成果と今後の方向性

ア 取組みの成果

- ・ 男と女のホンネでふおーらむでは、今回は二部制として前半を講演会、後半を区内女性起業家3名をパネリスト招いて「女性が働くということ」についてパネルディスカッションを行った。パネルディスカッションによって、会場の参加者もそれぞれのパネラーの意見を聞きながら、自分なりの考えてを深めるきっかけとなった。
- ・ 女性フェスティバルでは、毎年独自で作成していた周知ポスターとリーフレットについてNPO団体である「千住芸術村」の協力を得て、若者をターゲットとしたデザインで集客を図った。実施内容は、例年の学習展示やお茶席等に加え、団体が創立30周年を迎えた記念事業として、映像プロデューサーの残間里江子氏を招き、「女のしゃべり場」と題した講演をおこなった。アンケート結果によると、身近な話題を語りばめたトークは高い好評を得た。

イ 今後の方向性

区と女性団体連合会が連携し、各部会の特徴を活かしながら、子どもの貧困対策の一環としての料理講座や親と子の居場所提供のためのサロン事業などを継続的に実施していきます。

<男と女のホンネでふぉーらむチラシ>

<女性フェスティバルチラシ>



<女性フェスティバルの様子>



第2 足立区の男女共同参画の現状

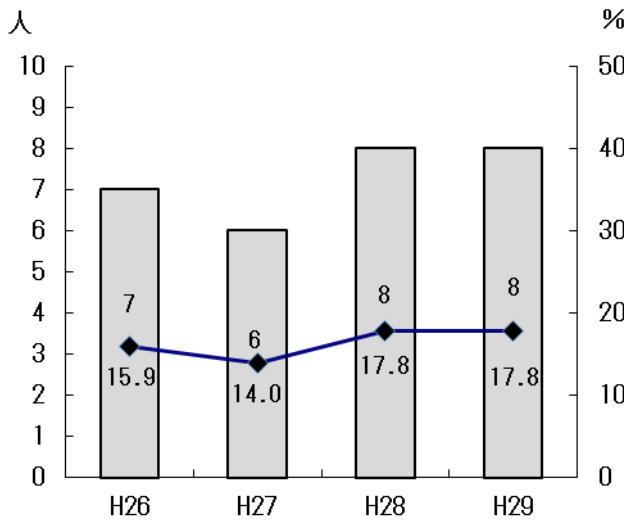
1 足立区各種審議会等への女性の参画状況

足立区では、平成15年に制定した「足立区男女共参画社会推進条例」第12条において、男女いずれか一方の委員の数が委員の総数の10分の4未満となることのないように努めなければいけないと定めています。しかしながら、女性の数が10分の4に達しない審議会等が過半数を超えています。

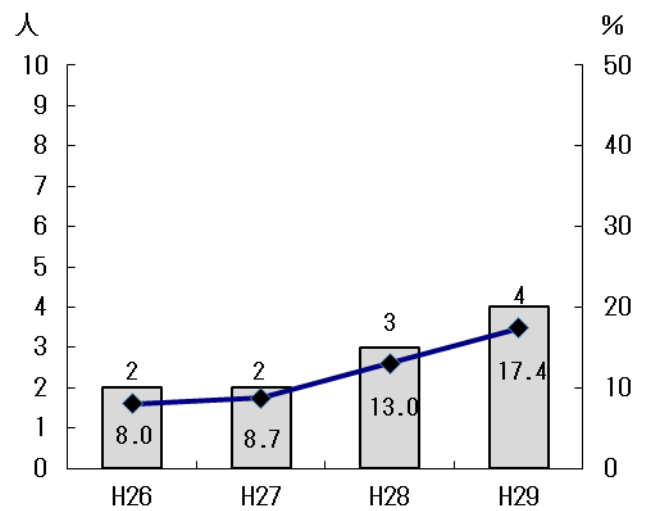
男女参画プラザでは、審議会等への女性の登用について、各所管および団体に働きかけをしています。

(1) 各機関における女性数および割合の推移(平成29年4月1日現在) P42~P45にも参考資料を掲載

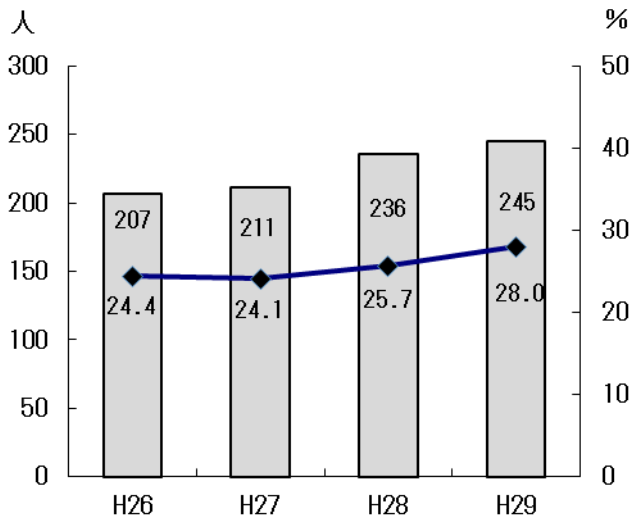
ア 区議会



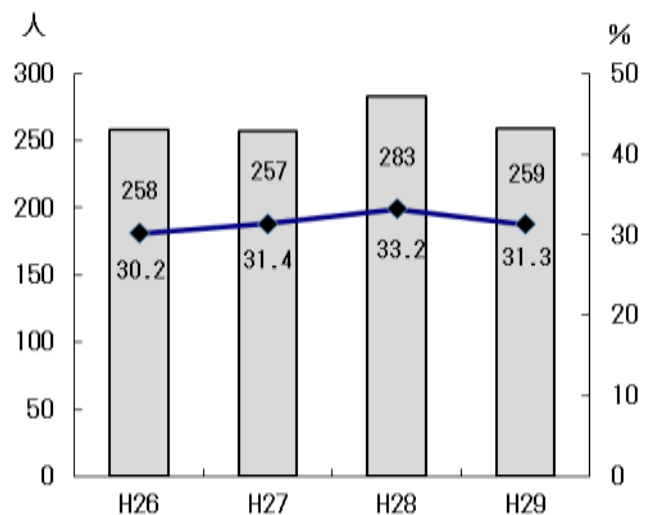
イ 行政委員会



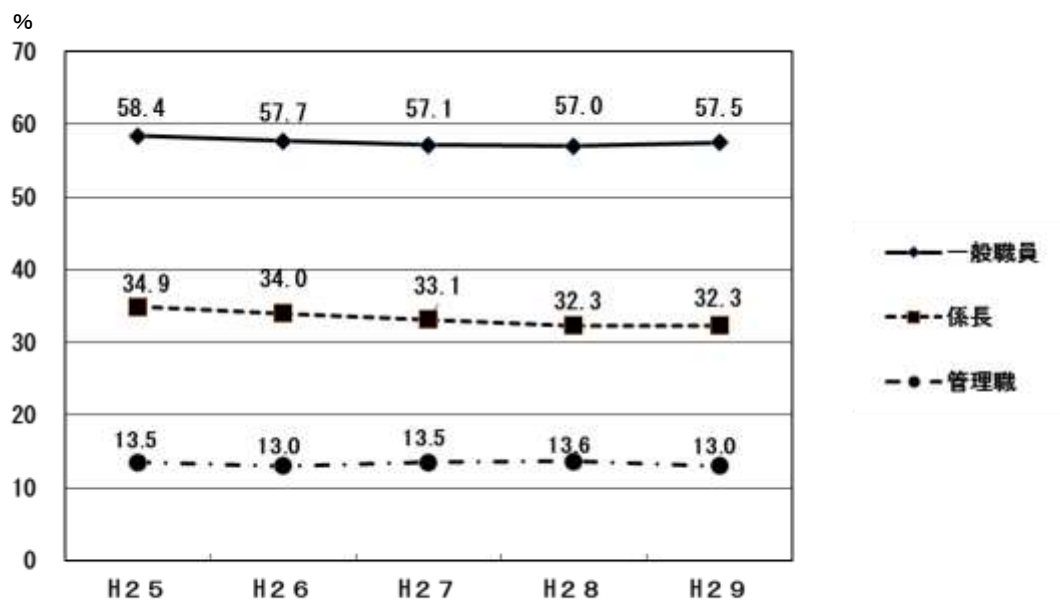
ウ 附属機関である審議会等



エ 附属機関以外の審議会等

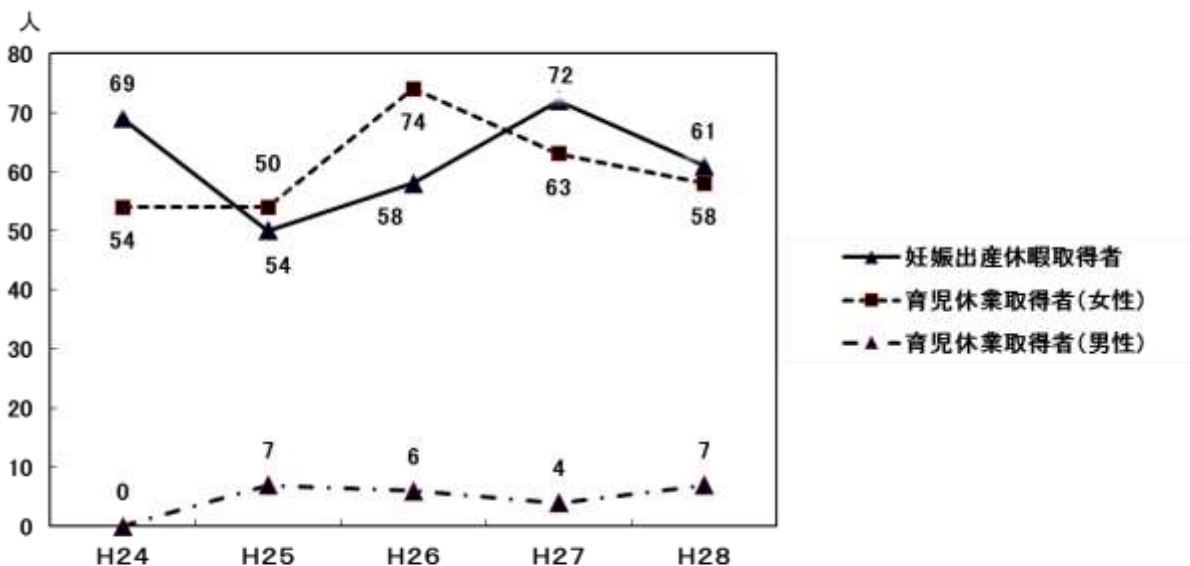


(2) 足立区職員の各職層における女性の割合の推移(平成29年4月1日現在)



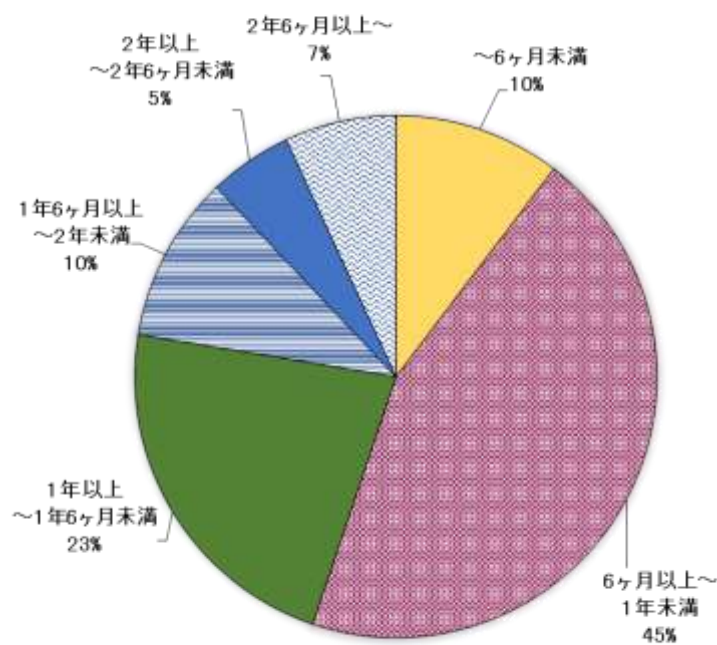
(3) 足立区職員の出産にかかわる各種制度の利用状況

ア 妊娠出産休暇、育児休業取得者数の推移

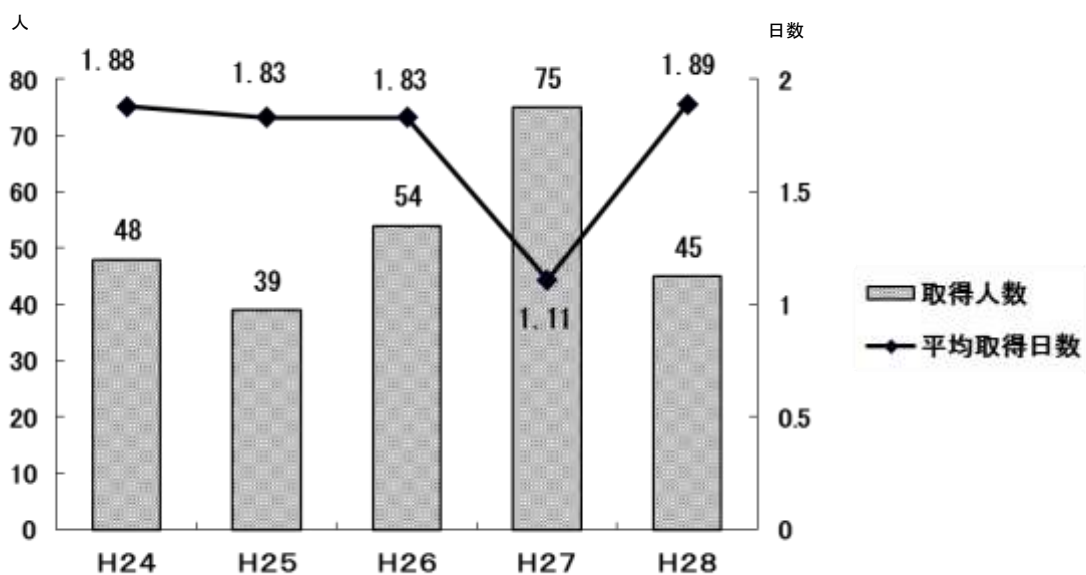


第2-1 足立区各種審議会等への女性の参画状況

イ 女性職員の育児休業取得日数(平成29年4月1日現在)

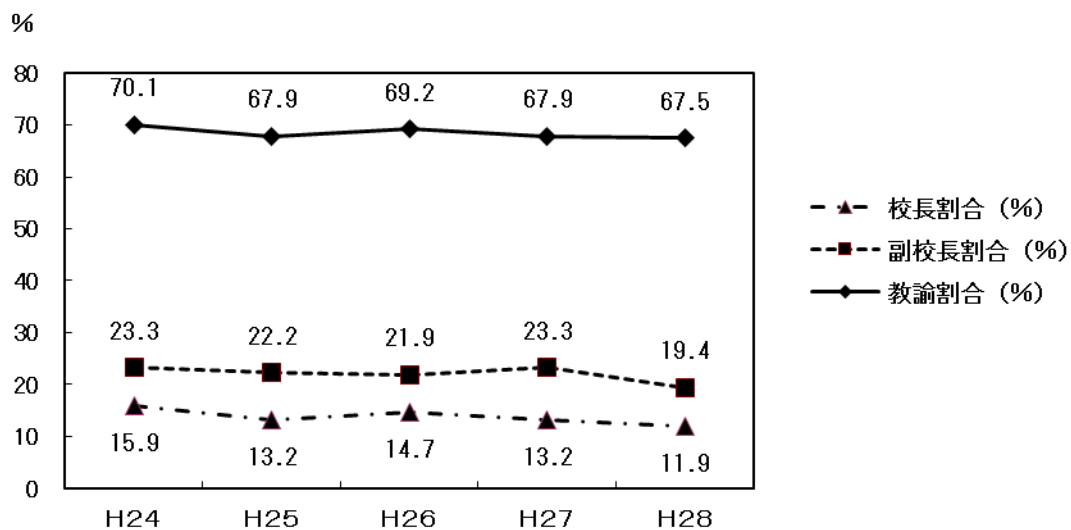


ウ 男性職員の出産支援休暇取得人数と平均取得日数

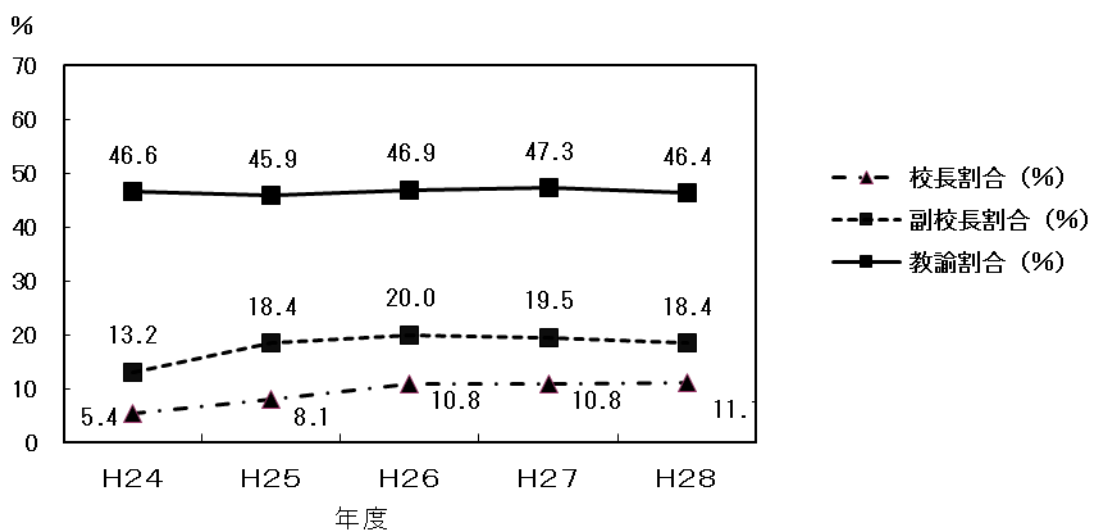


(4) 足立区立学校教員の女性教員の割合の推移(平成29年5月1日現在)

ア 小学校



イ 中学校



資料編

1 施設概要と利用状況

(1) 施設概要

所在地:〒123-0851 足立区梅田7-33-1

構造・規模:鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階

建築面積:5,927.29㎡・敷地面積3,745.68㎡

愛称:L.ソフィア(エル・ソフィア) ※³

併設:梅田地域学習センター、消費者センター、梅田区民事務所

【施設内容】

1階	2階	3階
子ども室(49㎡) 介看護実習室 (57㎡ 定員20名)	事務室(69㎡) 情報資料室(172㎡) 相談室2室(20㎡)	サークル活動室 (41㎡ 定員20名) ボランティア・ビューロー (50㎡ 定員20名)

(2) 施設の管理

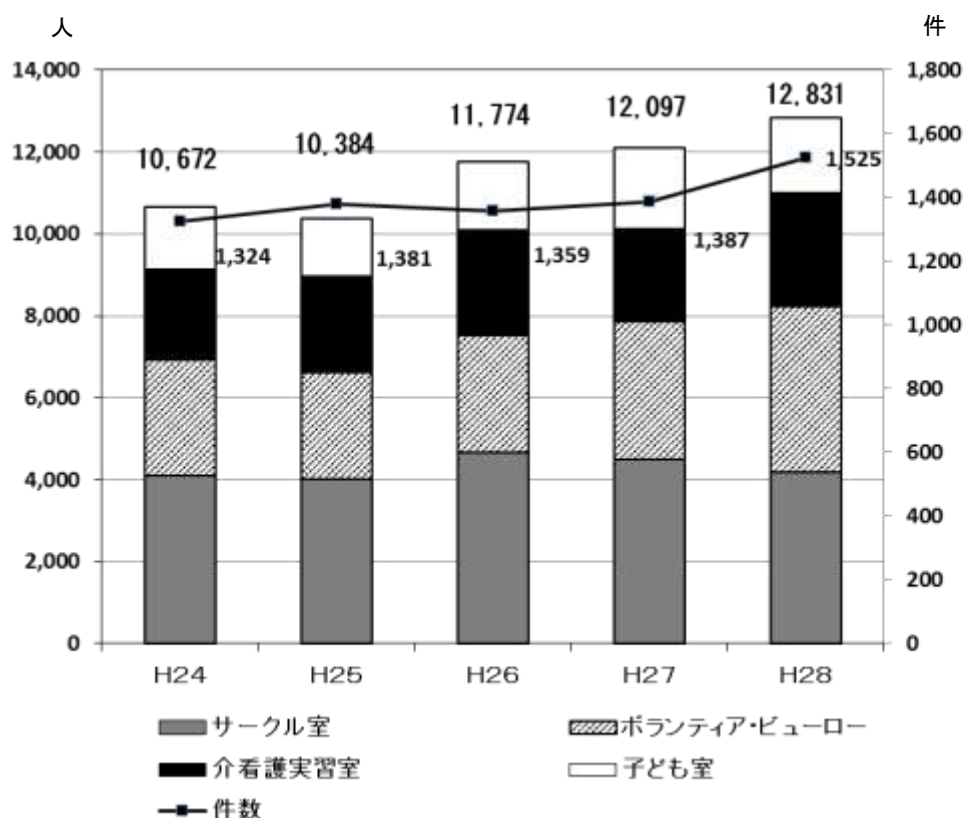
施設全体の管理は、梅田地域学習センターが行っています。

【L.ソフィア会議】

男女参画プラザ、梅田地域学習センター、消費者センター、梅田区民事務所の4所による事務連絡会を年間4回程度開催し、情報交換等を行っています。

用語解説※3 「L・ソフィア」

区広報・公社ニュースにより募集を行い、115件の応募の中から選定されました。エルはLady(女性)Life(生活)Lesson(けいこ)を、ソフィアはSophia(ギリシャ語で知恵)を意味し、それぞれの施設内容を表現しています。

(3) 貸出施設の利用者数および件数の推移 貸室ごとの詳細はP46に記載

2 情報資料室

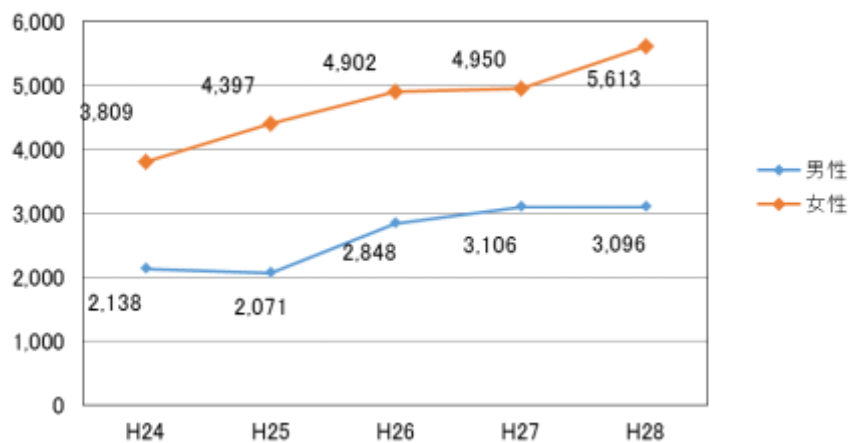
男女参画プラザには、基本的な役割のひとつである「情報センター」の機能をもつ情報資料室を設置しています。男女共同参画に関する図書、行政資料、雑誌、ビデオ、DVD等の貸出しの他に、地域で活動しているグループの機関紙も閲覧できます。

(1) 概要

開館日	日曜、祝日、月末、年末年始を除く毎日(特別整理日は休館)	
利用時間	午前9時～午後5時	
利用方法	どなたでも利用できます。 ※貸出には個人貸出カードが必要です。(カードは区内図書館と共通)	
登録蔵書数	15,321冊 (平成29年3月31日現在)	
実績 (平成27年度)	利用者数	8,709名(女性5,613名、男性3,096名)
	開館日	275日

資料編-2 情報資料室

(2) 利用者数の推移(人)



<情報資料室の様子>



3 男女共同参画の推進

(1) 足立区男女共同参画施策の沿革

1972 (昭 47)	「足立区婦人会館建設に関する陳情書」区議会で採択
1978 (昭 53)	足立区基本構想で「婦人会館建設」を提唱
1979 (昭 54)	教育委員会社会教育部社会教育課に婦人対策の担当を設置
1980 (昭 55)	足立区基本計画で婦人会館 建設を計画化、「足立区婦人問題会議」(諮問機関)発足
1982 (昭 57)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足立区婦人問題会議が「足立区婦人行動計画策定に当たっての基本的な考え方と施策の方向について」を答申(婦人会館を早急に建設することを提言) ・ 「足立区婦人行動計画推進会議」を設置 (婦人問題会議答申の297の提言を検討し、行動計画の策定に着手) ・ 「区内女性管理監督者会議」発足 ・ 情報誌「あだちの女性」創刊 (’05(平 13)「もう一步、前に!」改名、平成 27年度に 75 号まで発行)
1983 (昭 58)	<p>「婦人問題解決のための第1次足立区行動計画」を策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 足立区議会が「婦人会館建設に関する決議」を全会派一致で決議、発表 ・ 「婦人対策連絡協議会」(諮問機関)を設置(婦人会館建設について諮問)
1984 (昭 59)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婦人対策連絡協議会が「足立区婦人会館の管理運営についての基本的な考え方」を提出 ・ 婦人大学開講 (後に女性大学)
1985 (昭 60)	第1回女性フェスティバル開催
1986 (昭 61)	「婦人団体連合会」発足 (後に女性団体連合会、区内 250 の女性グループ・団体)
1988 (昭 63)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「婦人総合センター」オープン ・ 「L.ソフィア連絡協議会」及び「足立区女性会議」(諮問機関)を設置
1990 (平 2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足立区女性会議が「男女共生社会実現をめざす足立区女性行動計画の策定にあたって」を答申 ・ 「足立区女性行動計画策定会議」を設置 ・ 婦人総合センターを「女性総合センター」に改称
1991 (平 3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ウィメンズマスタープランあだちⅡ-第2次女性行動計画」を策定 ・ 女性行動計画推進のための「女性行動計画推進本部」を設置 ・ 「女性行動計画実務推進者連絡会」を設置
1995 (平 7)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「女性行動計画推進本部」が「第2次女性行動計画改訂会議」を設置し、委員に女性行動計画実務者連絡会委員を任命 ・ 第2次女性行動計画改訂会議が改訂案を答申

資料編ー3 男女共同参画の推進

1996 (平8)	「ウィメンズマスタープランあだちⅡー第2次女性行動計画改訂版(第3次行動計画)」策定
1998 (平 10)	「足立区男女平等教育推進検討委員会」を設置
2000 (平 12)	「足立区男女共同参画推進会議」(諮問機関)を設置
2001 (平 13)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足立区男女共同参画推進会議が「足立区男女共同参画計画に盛り込むべき基本的考え方について」を答申 ・ 「(第4次)足立区男女共同参画計画」を策定
2002 (平 14)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「足立区男女共同参画懇話会」(諮問機関)を設置 (「仮称・足立区男女共同参画推進条例に盛り込むべき基本的な考え方について」を諮問) ・ 足立区男女共同参画懇話会が「足立区男女共同参画社会推進条例に盛りこむべき内容」を答申
2003 (平 15)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「足立区男女共同参画社会推進条例」を制定、施行 ・ 女性総合センターを組織名「男女共同参画推進課」、施設名「男女参画プラザ」に改称 ・ 「足立区男女共同参画推進委員会」を設置 ・ 「足立区男女共同参画苦情処理委員」を設置
2005 (平 17)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足立区男女共同参画推進委員会に「足立区男女共同参画行動計画の策定について」を諮問 ・ 足立区男女共同参画推進会議(庁内会議)発足
2007 (平 19)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足立区男女共同参画推進委員会が「足立区男女共同参画行動計画の策定について」を答申
2008 (平 20)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第5次足立区男女共同参画行動計画～ワーク・ライフ・バランス宣言～」を策定 ・ 足立区中小企業ワーク・ライフ・バランス推進事業開始
2011 (平 23)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第6次足立区男女共同参画行動計画～ワーク・ライフ・バランス推進～」を策定

(2) 目的と機能

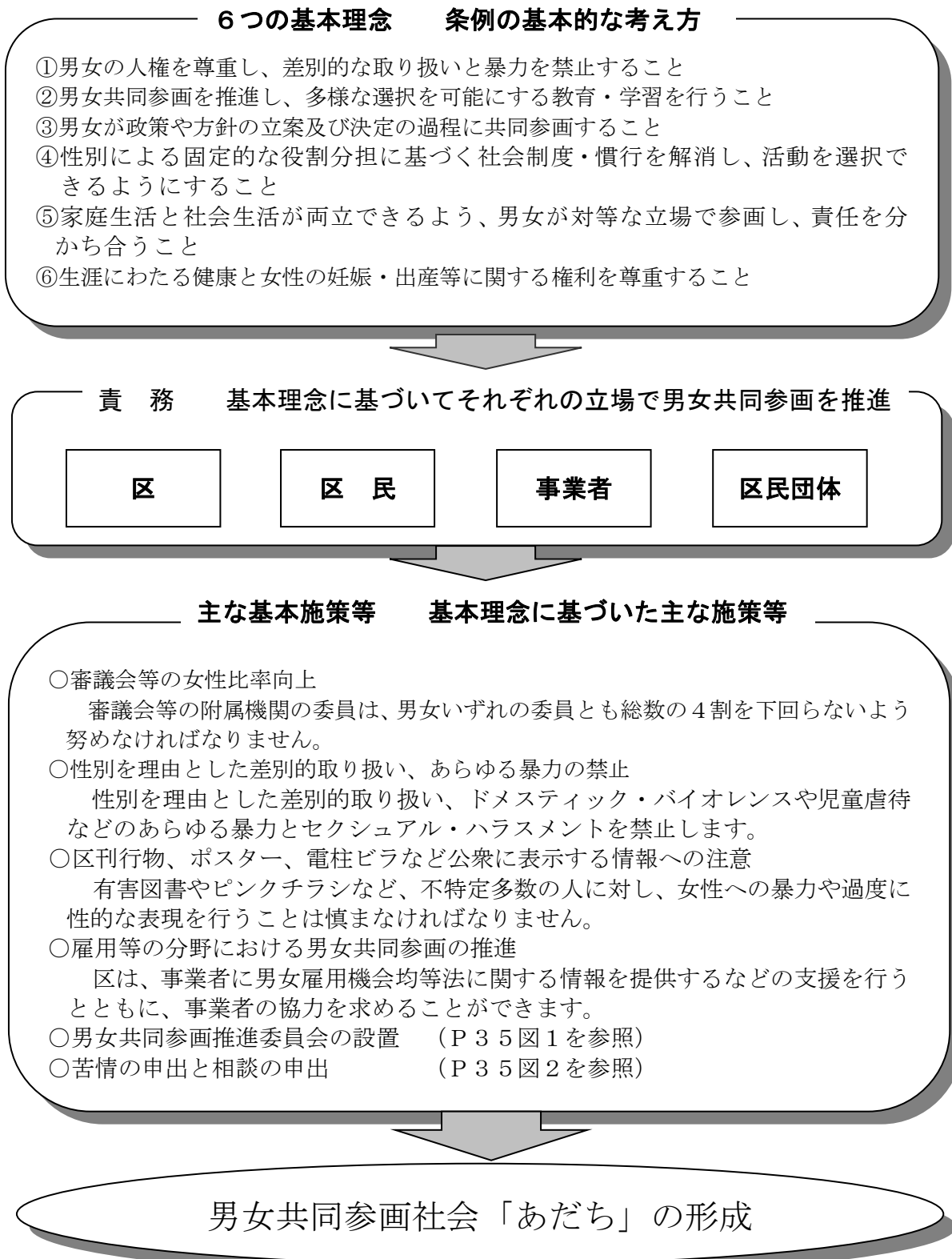
ア 目的

男女共同参画社会を実現するため、諸施策を総合的かつ計画的に実施するとともに、区民、区民団体等との協働による男女共同参画の取組みを実施します。

イ 男女参画プラザの機能

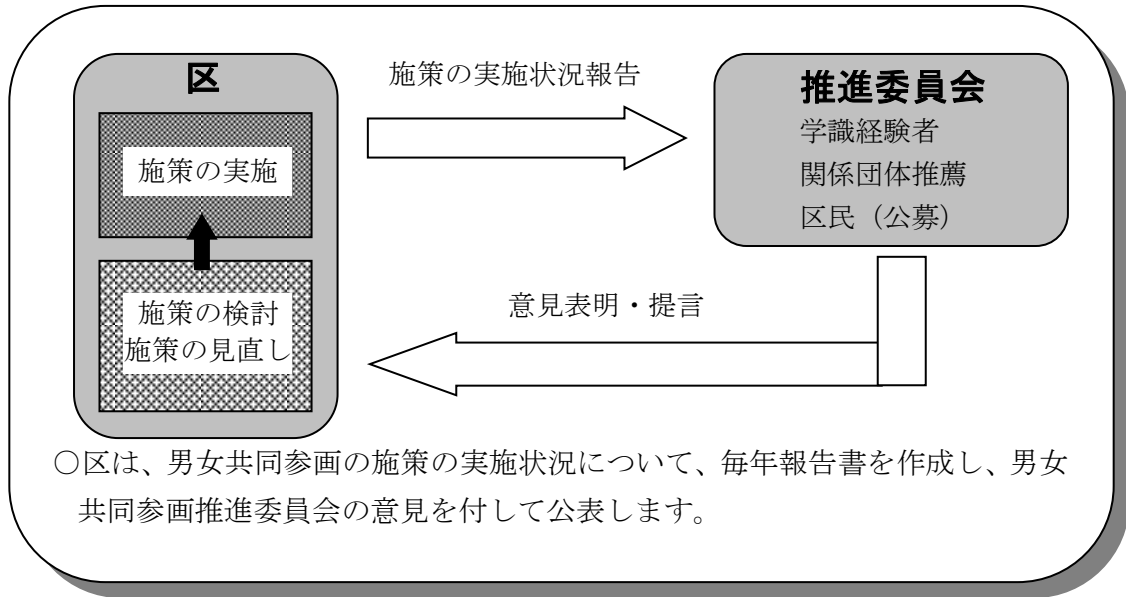
男女共同参画の総合調整
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画行動計画の推進 ・ 男女共同参画推進委員会の運営 ・ 女性相談(DV相談)業務 ・ 男女共同参画の総合的調査研究及び啓発活動 ・ 都道府県、市区町村、各行政関連機関との連絡調整
男女共同参画社会実現のための意識啓発
<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性、男性をとりまく問題に関する講座の開催 ・ 女性のライフステージにあった講座の開催 ・ 女性や就労に関する講座の開催
ワーク・ライフ・バランスの普及啓発
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業経営者への啓発 ・ 区民への普及啓発 ・ ワーク・ライフ・バランス専門家派遣事業 ・ ワーク・ライフ・バランス推進企業認定 ・ ワーク・ライフ・バランス準備企業
交流・活動の場
<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性団体、グループ等の活動の支援 ・ 女性団体、グループ相互の交流活動の支援センターとしての機能 ・ 女性団体との共催事業開催「男と女のホンネでふぉーらむ」、「女性フェスティバル」 ・ サークル活動室、ボランティアビューロー、子ども室、介看護実習室の貸出
情報発信拠点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画に関する図書の収集、貸出、閲覧 ・ 行政資料の収集、貸出、閲覧 ・ 区内図書館所蔵本の返却、予約、受取り ・ 機関誌「もう一歩、前に」発行

(3) 足立区男女共同参画社会推進条例の概要



ア 男女共同参画推進委員会の役割

(図1)



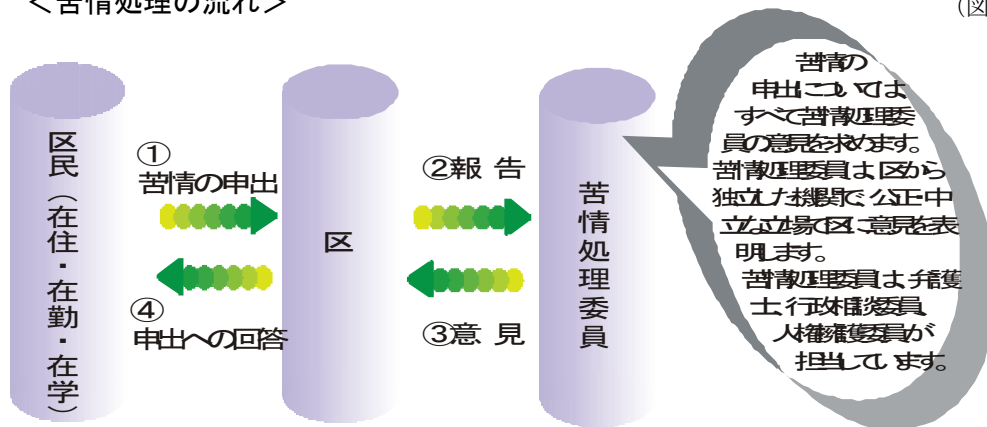
イ 苦情の申出

苦情申出の対象は、区が実施する男女共同参画推進に関する施策で、男女参画プラザにおいて受付けています。なお、人権侵害に関する苦情や相談は、区の相談窓口や男女参画プラザの女性相談室等で受け付けます。

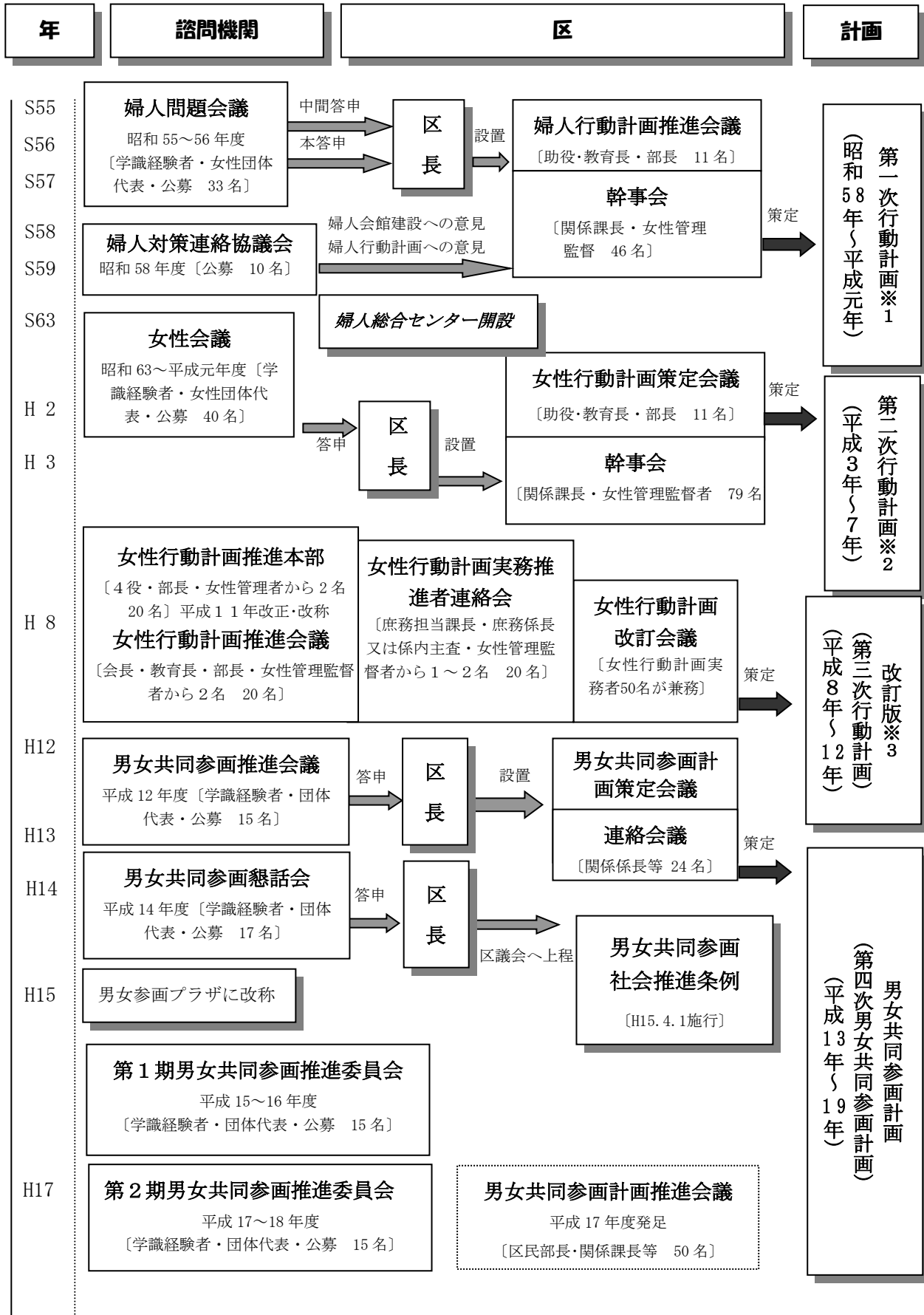
平成28年度は、苦情が1件ありました。(「男女共同参画推進会議の実施について」)

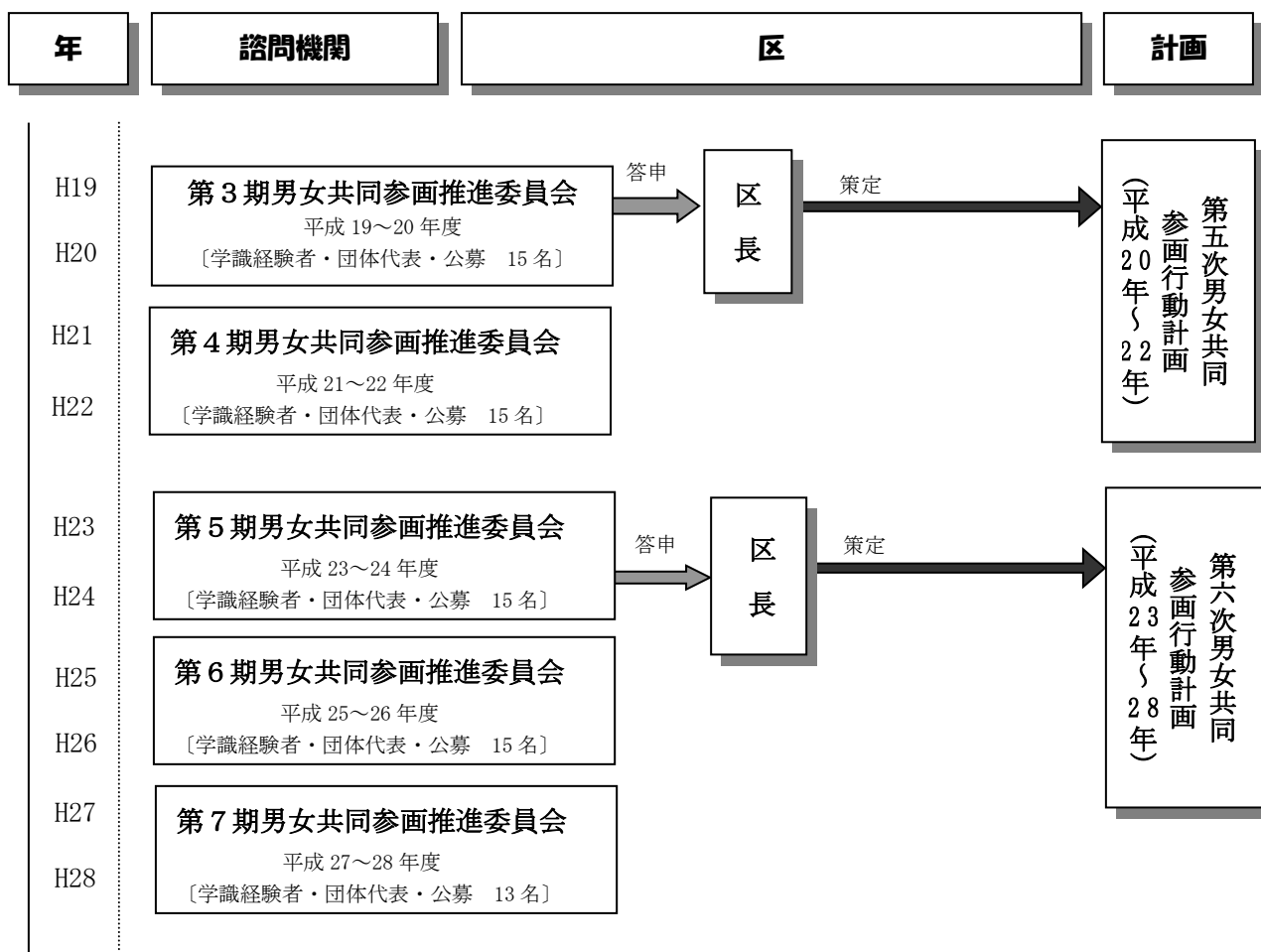
<苦情処理の流れ>

(図2)



(4) 足立区男女共同参画計画推進の経緯





*1「第1次行動計画」とは、「行動計画(婦人問題解決のための足立区行動計画)」のことです。

*2「第2次行動計画」とは、「女性行動計画(ウィメンズマスタープランあだちⅡ)」のことです。

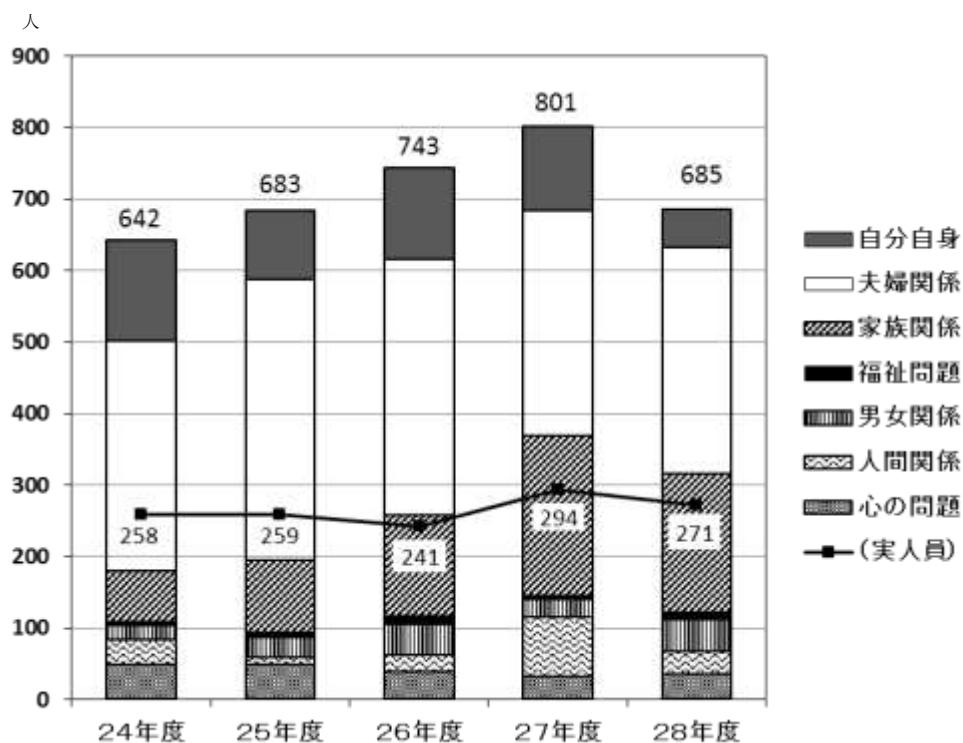
*3「改訂版(第3次行動計画)」とは、「女性行動計画(ウィメンズマスタープランあだちⅡ改訂版)」のことです。

資料編－4 事業概要策定にあたって参考にした数値等

4 事業概要策定にあたって参考にした数値等

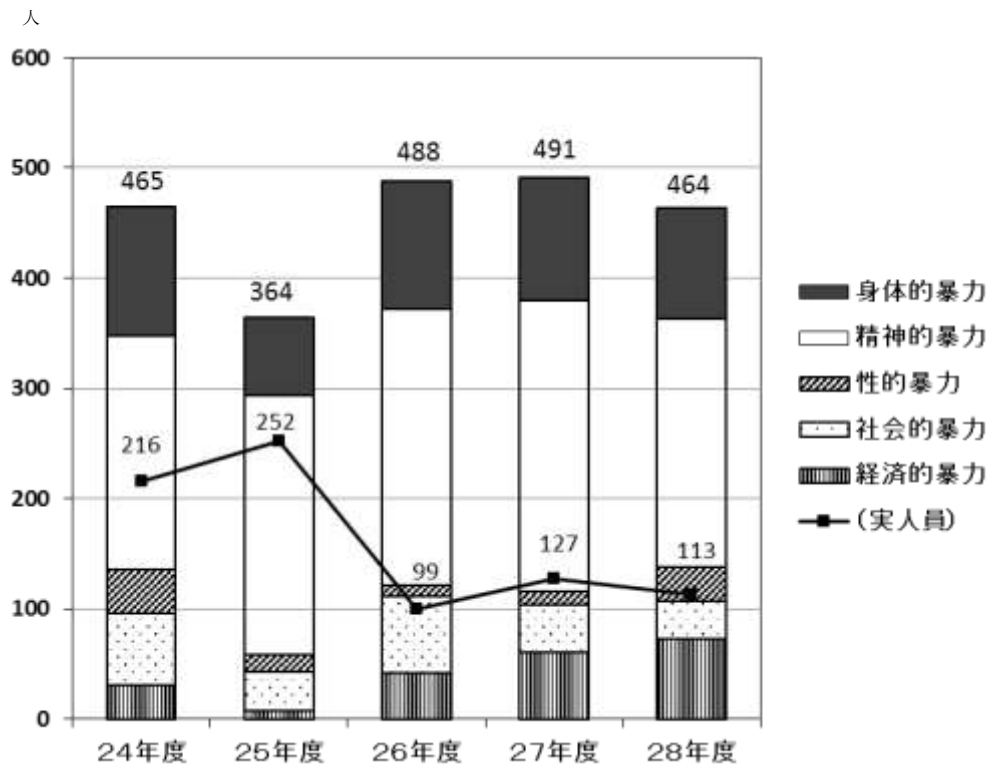
ここでは、男女共同参画施策を推進するうえで、参考とした数値を整理します。

(1) 男女参画プラザ女性相談室の相談内容別件数



相談内容	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
自分自身	141	95	128	117	53
夫婦関係	321	394	358	316	316
家族関係	72	101	141	223	195
福祉問題	4	6	11	6	9
男女関係	20	29	43	24	45
人間関係	36	9	23	83	32
心の問題	48	49	39	32	35
計	642	683	743	801	685
(実人員)	(258)	(259)	(241)	(294)	(271)

(2) 男女参画プラザ女性相談室の全相談のうち、DV相談を抜粋



相談内容	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
身体的暴力	118	71	116	111	101
精神的暴力	212	235	251	265	225
性的暴力	39	15	10	12	31
社会的暴力	65	36	69	43	35
経済的暴力	31	7	42	60	72
計	465	364	488	491	464
(実人員)	(216)	(252)	(99)	(127)	(113)

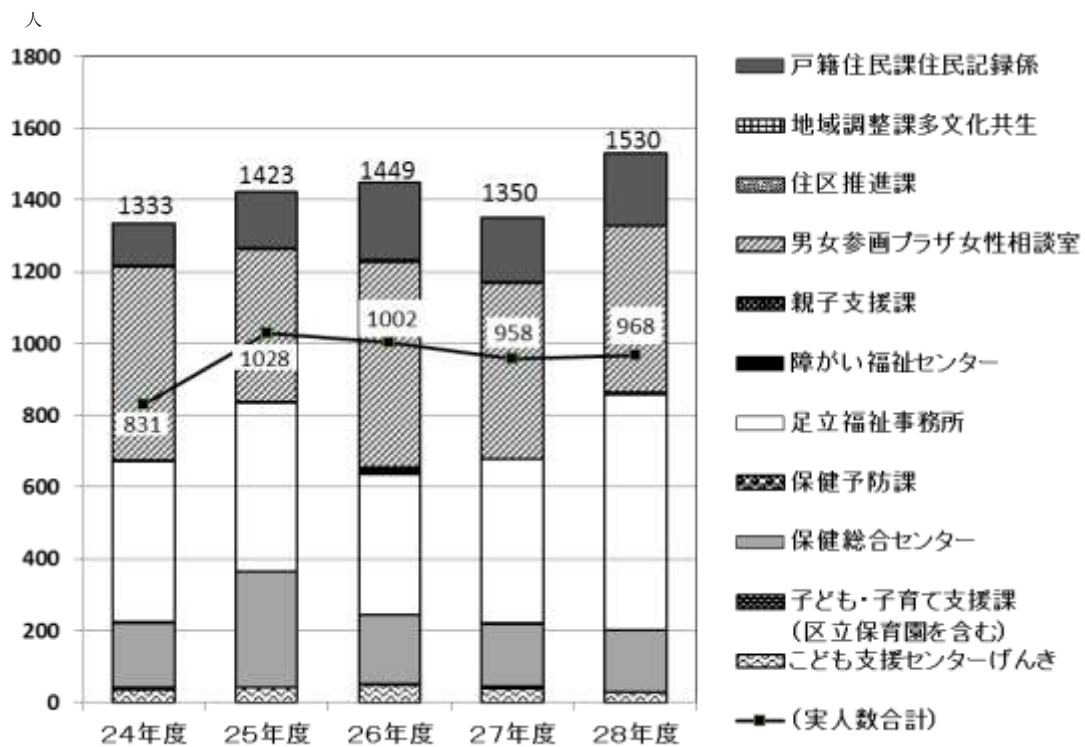
【DV実人員について】

※平成 25 年度まで、同一月内で2回以上来所の場合、2回目以降はノーカウント。

※平成 26 年度以降は、年度を通して同一人物は1名としてカウント

資料編-4 事業概要策定にあたって参考にした数値等

(3) 足立区役所各所管別のDV相談件数



担当所管	延件数(実人員人数)				
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
戸籍住民課住民記録係	116 (260)	157 (366)	217 (479)	180 (437)	201 (464)
地域調整課多文化共生	2 (4)	3 (3)	5 (7)	1 (1)	—
住区推進課	—	1 (1)	—	—	—
男女参画プラザ女性相談室	541 (254)	424 (309)	571 (139)	491 (127)	464 (113)
親子支援課	1 (1)	—	—	—	—
障がい福祉センター	1 (2)	2 (1)	21 (4)	1 (1)	8 (7)
足立福祉事務所	448 (217)	470 (231)	393 (258)	455 (249)	656 (274)
保健予防課	4 (4)	—	—	5 (5)	—
保健総合センター	179 (58)	326 (82)	190 (59)	172 (94)	173 (82)
子ども・子育て支援課	6 (6)	—	6 (10)	8 (7)	—
こども支援センターげんき	35 (25)	40 (35)	46 (46)	37 (37)	28 (28)
計	1,333	1,423	1,449	1,350	1,530
(実人数合計)	(831)	(1028)	(1002)	(958)	(968)

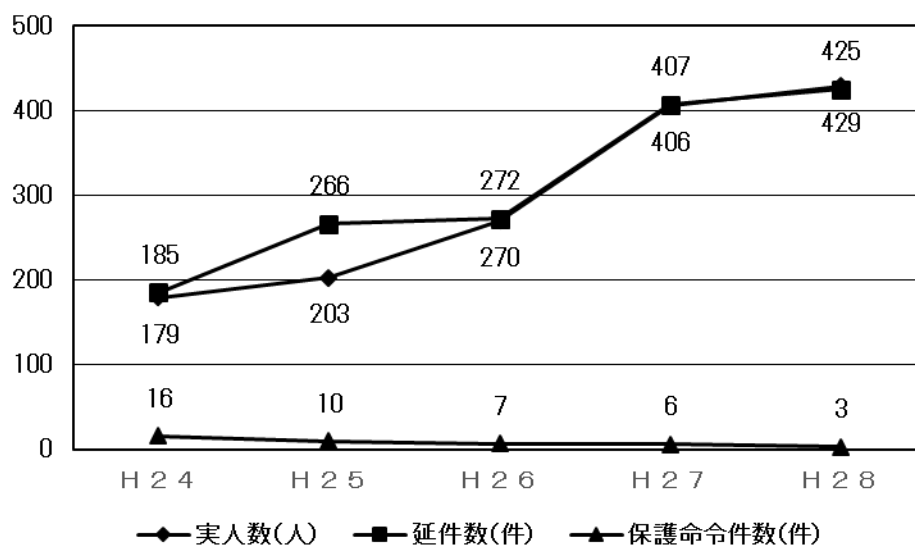
※実人員は相談に来た人数(子ども含む)、延件数は相談件数の合計です。

※戸籍住民課住民記録係の件数は、「住民票の写しの交付」及び「住民票の閲覧」の制限件数です。

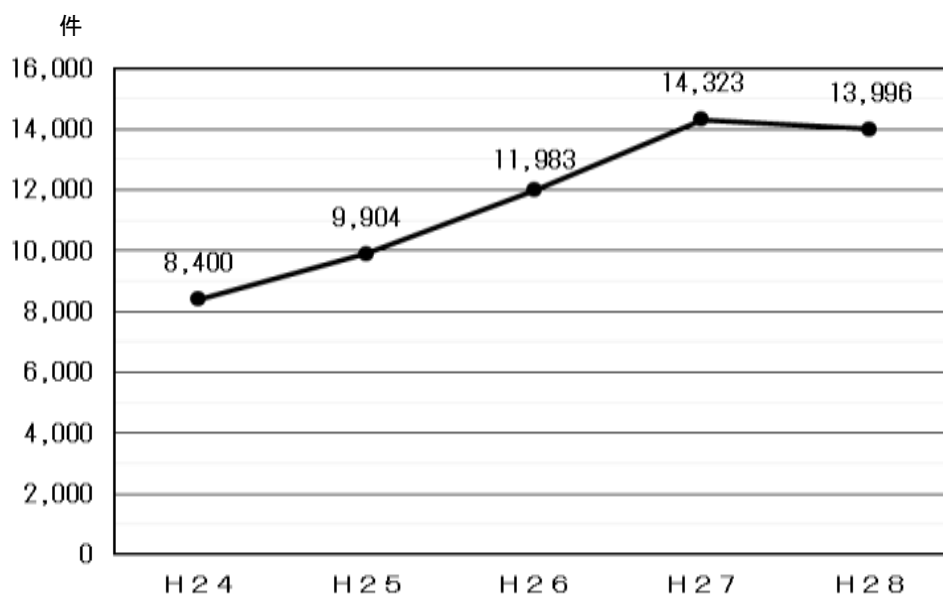
(実人員は総人数、延件数は世帯数)。

(4) 足立区役所以外へのDV相談件数

ア 足立区内警察署へのDV相談件数



イ 東京都配偶者暴力相談支援センターへのDV相談件数



資料編－4 事業概要策定にあたって参考にした数値等

(5) 各種審議会等への女性の参画状況（平成29年4月1日現在）

ア 区議会

名 称	現員数	女性 議員数	割 合				
			H25	H26	H27	H28	H29
足立区議会	45	8	15.6	15.9	14.0	17.8	17.8

イ 行政委員会

名 称	現員数	女性 委員数	割 合				
			H25	H26	H27	H28	H29
監査委員	4	0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
選挙管理委員会	4	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
農業委員会	11	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
教育委員会	4	2	20.0	20.0	25.0	25.0	50.0
合 計	23	3	4.0	8.0	8.7	13.0	17.4

ウ 附属機関である審議会等(地方自治法第202条の3に基づき条例で設置)

名 称	現員数	女性 委員数	割 合				
			H25	H26	H27	H28	H29
1 区民評価委員会	17	7	23.5	29.4	29.4	35.3	41.2
2 情報公開・個人情報保護 審査会	5	1	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
3 情報公開・個人情報保護 審議会	16	1	33.3	26.7	21.4	0.0	6.3
4 労働報酬審議会	6	2	—	33.3	33.3	33.3	33.3
5 公契約等審議会	3	1	—	33.3	33.3	33.3	33.3
6 国民保護協議会	62	5	4.8	4.9	4.9	6.6	8.1
7 防災会議	62	5	6.6	3.2	4.8	6.6	8.1
8 いじめ調査委員会	3	1	—	—	20.0	33.3	33.3
9 特定委託業務調査委員会	3	1	—	—	0.0	0.0	33.3
10 財産価格審議会	15	7	7.1	7.1	6.7	0.0	46.7
11 国民健康保険運営協議会	21	3	20.0	15.0	15.0	14.3	14.3
12 柔道整復療養費案件調査 委員会	3	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13 協働パートナー基金審査 会	7	2	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6
14 男女共同参画推進委員会	13	8	60.0	61.5	61.5	61.5	61.5
15 ギャラクシティ運営評価 委員会	10	2	—	22.2	22.2	20.0	20.0
16 生涯学習関連施設指定管 理者評価委員会	3	1	—	—	33.3	33.3	33.3

資料編-4 事業概要策定にあたって参考とした数値等

	名 称	現員数	女性 委員数	割 合				
				H25	H26	H27	H28	H29
17	文化財保護審議会	8	2	11.1	20.0	20.0	20.0	25.0
18	経済活性化会議	17	4	24.1	27.6	24.1	24.1	23.5
19	介護認定審査会	174	83	47.4	46.2	46.6	48.3	47.7
20	地域密着型サービス等事業者選定審査会	6	2	0.0	—	—	20.0	33.3
21	地域保健福祉推進協議会	47	8	26.0	20.0	24.0	26.0	17.0
22	福祉施設指定管理者等選定審査会	7	5	—	—	—	42.9	71.4
23	福祉施設指定管理者等評価委員会	7	5	—	—	—	42.9	71.4
24	成年後見制度審査会	4	1	25.0	50.0	50.0	50.0	25.0
25	民生委員推薦会	14	6	42.9	50.0	42.9	42.9	42.9
26	障がい者自立支援給付審査会	34	17	35.1	31.4	37.1	40.0	50.0
27	福祉サービス苦情等解決委員会	6	3	66.7	50.0	33.3	33.3	50.0
28	生活保護適正実施協議会	13	1	—	0.0	0.0	7.7	7.7
29	感染症の診査に関する協議会	7	1	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3
30	大気汚染障害者認定審査会	5	2	33.3	16.7	16.7	16.7	40.0
31	保健所運営協議会	24	5	16.0	20.8	20.8	20.8	20.8
32	公害健康被害認定審査会	14	1	7.1	14.3	14.3	14.3	7.1
33	公害健康被害補償診療報酬審査会	7	1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3
34	環境基金審査会	9	4	22.2	33.3	11.1	37.5	44.4
35	環境審議会	15	6	26.7	35.7	33.3	40.0	40.0
36	生活環境保全審議会	13	4	23.1	23.1	23.1	23.1	30.8
37	佐野六木土地区画整理審議会	7	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
38	ユニバーサルデザイン推進会議	15	6	—	36.4	26.7	40.0	40.0
39	都市計画審議会	19	2	15.8	15.8	5.3	5.3	10.5
40	景観審議会	17	2	12.5	11.8	6.3	17.6	11.8
41	住宅政策審議会	16	4	12.5	11.8	6.3	25.0	25.0
42	民営自転車等駐車場補助金交付審査委員会	7	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
43	竹ノ塚駅公共駐車場指定管理者選定審査会	6	1	—	—	—	—	16.7
44	竹ノ塚駅公共駐車場指定管理者評価委員会	6	1	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7
45	建築審査会	5	1	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
46	建築紛争調停委員会	4	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

資料編－4 事業概要策定にあたって参考にした数値等

名称	現員数	女性 委員数	割合				
			H25	H26	H27	H28	H29
47 老朽家屋等審議会	9	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
48 足立区いじめ問題対策委員会	5	2	—	—	—	40.0	40.0
49 育英資金貸付審議会	10	4	10.0	10.0	10.0	20.0	40.0
50 足立区子ども施設指定管理者等選定審査会	9	2	—	—	25.0	22.2	22.2
51 青少年問題協議会	59	10	21.1	18.9	19.6	21.1	16.9
合計	874	245	22.9	24.4	24.1	25.7	28.0

【休会中の審議会等】

公共サービス改革委員会、特別職議員報酬等審議会、財政援助団体等に関する調査委員会、生涯学習関連施設指定管理者選定審査会、勤労福祉会館指定管理者選定委員会、勤労福祉会館指定管理者評価委員会、ボランティア施設指定管理者評価委員会、足立区社会福祉法人設立認可審査会、足立区立校外施設指定管理者選定審査会、足立区立校外施設指定管理者評価委員会、ギャラクシティ指定管理者選定審査会、子育て支援サービス利用者負担適正化審議会、社会教育委員

エ 附属機関以外の審議会等

名称	現員数	女性 委員数	割合				
			H25	H26	H27	H28	H29
1 生活安全推進協議会	41	7	20.5	20.5	20.5	22.0	17.1
2 消防団運営委員会	19	2	5.3	5.6	5.3	10.5	10.5
3 多文化共生推進会議	11	5	—	—	50.0	50.0	45.5
4 文化財保護指導員会議	9	3	40.0	40.0	40.0	40.0	33.3
5 郷土博物館連絡協議会	10	0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0
6 スポーツ推進委員会	77	34	39.7	38.0	37.2	44.7	44.2
7 特別養護老人ホーム入所検討委員会	30	8	33.3	27.6	20.0	20.0	26.7
8 地域包括支援センター運営協議会	16	5	—	23.5	23.5	35.3	31.3
9 地域包括ケアシステム推進会議	26	5	—	—	—	25.0	19.2
10 老人ホーム入所判定委員会	6	3	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
11 授産場就労選定委員会	7	2	28.6	0.0	14.3	0.0	28.6
12 地域保健福祉推進協議会介護保険・障がい福祉専門部会	23	5	22.2	19.2	26.9	26.9	21.7
13 保健医療協議会	15	2	21.4	30.8	28.6	26.7	13.3
14 歯科保健協議会	16	2	26.3	40.0	21.4	18.8	12.5
15 健康あだち21専門部会	17	3	30.4	27.3	27.3	22.7	17.6
16 食の安全懇談会	12	8	50.0	50.0	63.6	63.6	66.7
17 交通安全協議会	51	2	6.9	7.0	3.3	3.3	3.9
18 佐野六木土地区画整理事業評価員	4	2	40.0	40.0	50.0	50.0	50.0

資料編-4 事業概要策定にあたって参考とした数値等

名 称	現員数	女性 委員数	割 合				
			H25	H26	H27	H28	H29
19 緑の協力員	6	4	50.0	46.2	53.8	53.8	66.7
20 まちづくり推進委員会	64	13	12.7	16.9	16.9	16.9	20.3
21 地域保健福祉推進協議会子育て支援部会	25	10	33.3	40.7	44.0	48.0	40.0
22 就学支援委員会	106	51	53.6	50.0	59.1	59.1	48.1
23 特別支援委員会	7	1	54.5	27.3	27.3	27.3	14.3
26 青少年委員会	104	46	37.4	36.4	35.8	43.7	44.2
27 議会情報公開審査会	6	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
28 明るい選挙推進協議会	119	36	33.1	32.8	33.1	31.1	30.3
合 計	827	259	31.0	30.2	31.4	33.2	31.3

【休会中の審議会等】

食品衛生推進員会議

資料編－5 関係法令一覧

(6) 男女参画プラザ貸出施設の利用者数および件数詳細

施設名	項目	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
サークル 活動室	人数	4,112	4,009	4,673	4,495	4,192
	件数	468	491	490	491	482 (平均利用率:46%)
ボランティア・ ビューロー	人数	2,821	2,597	2,846	3,368	4,041
	件数	373	359	363	433	490 (平均利用率:47%)
介看護実習室	人数	2,188	2,363	2,571	2,265	2,761
	件数	275	307	303	263	312 (平均利用率:31%)
子ども室	人数	1,551	1,415	1,684	1,969	1,837
	件数	208	224	203	200	241 (平均利用率:23%)
合 計	人数	10,672	10,384	11,774	12,097	12,831
	件数	1,324	1,381	1,359	1,387	1,525 (平均利用率:37%)

5 関係法令一覧

- ・ 女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約
(1979年第34回国連総会において採択、1981年発効。日本は1985年に締結)
- ・ 男女共同参画社会基本法(平成11年度施行)
- ・ 足立区男女共同参画社会推進条例(平成15年度施行)
- ・ 足立区男女共同参画推進委員会規則(平成15年度施行)
- ・ 足立区男女参画プラザ条例(平成17年度施行)
- ・ 足立区男女参画プラザ条例施行規則(平成17年度施行)
- ・ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(平成13年度施行)
- ・ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章
(平成19年12月18日内閣府策定)
- ・ 足立区審議会等委員への女性登用促進ガイドライン(平成22年度施行)

平成28年度 足立区男女共同参画事業概要

平成30年1月発行

発行 足立区
編集 足立区地域のちから推進部区民参画推進課
〒123-0851 東京都足立区梅田 7-33-1
TEL 03-3880-5222 FAX 03-3880-0133
Eメール danjo@city.adachi.tokyo.jp